

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0280 2009/10/13 (事故発生地) 愛知県	ACアダプター（楽器用） AD-12ML カシオ計算機（株）本社 使用期間：不明	電子ピアノのを使用中、ACアダプターコードに足をひっかけたためにコードが抜け、「バチバチ」という音とともにコード差込口が焦げた。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、当該品は交換プラグ部分が破損しスパークする事故が生じていることから、2010（平成22）年7月8日付け、ホームページ及び新聞に社告を掲載し、改善品に無償交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/04/14)
2006-3856 2007/03/11 (事故発生地) 静岡県	DVDプレーヤー（液晶テレビ付、ポータブル型） 使用期間：約9か月	就寝中に破裂音がしたので見に行くと、充電中の液晶テレビ付きポータブルDVDプレーヤー付近から火が出ていた。 (拡大被害)	充電中にバッテリーパック内部で短絡が生じ、発火したものと考えられるが、事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消防機関 製造事業者 (受付:2007/03/15)
2009-1727 2009/07/05 (事故発生地) 神奈川県	いす（電動立ち上がり補助機能付） 使用期間：約2年	立ち上がり補助いすのアームレストに手を置き体重をかけたところ、アームレストが破損した。 (製品破損)	被害者が事故品に乗り降りする際、肘掛け部（アームレスト）に体重をかけて移動していたため、肘掛け部の先端が破断したものと推定されるが、被害者の使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。 なお、事故品の破損していない左側肘掛け部は70kgの荷重で破断しなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2009/09/24)
2010-0258 2010/04/05 (事故発生地) 大阪府	イヤホンマイク（携帯電話用） 使用期間：約4か月	携帯電話用イヤホンマイクを使用して電話していたところ、耳元で「バチバチ」という音がして感電し、耳が痛くなって頭部などがしびれた。 (軽傷)	当該品は、感電や漏電を生じるような異常は認められないことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/04/13)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2002-1342 2002/09/03 (事故発生地) 東京都	インターホン 使用期間：不 明	インターホン機能付き電話機本体の一部が燃えた。 (製品破損)	電源回路（スイッチングレギュレータ方式）に用いた電解コンデンサーの液漏れにより、回路を構成するプリントパターン間にトラッキングが生じ、火災に至ったものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2002/12/26)
2010-0866 2010/04/25 (事故発生地) 北海道	エアコンプレッサー 使用期間：約1年1か月	使用中のエアコンプレッサーのコンデンサーから発煙した。 (拡大被害)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/05/21)
2006-0177 2006/01/26 (事故発生地) 青森県	エアコン 使用期間：不 明	エアコン付近から出火し、住宅を半焼した。 (軽傷)	当該品及びコンセント等の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	都道府県 (受付:2006/04/14)
2009-1401 2009/08/22 (事故発生地) 兵庫県	エアコン 使用期間：約4年4か月	運転中のエアコンの室内機から爆発音がし、内部の部品が飛び散った。 (製品破損)	室内機のファンが破損し飛び散ったものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者 (受付:2009/08/24)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-1212 2009/07/25 (事故発生地) 熊本県	エアコン室外機 使用期間：約5年	エアコンが作動しなくなったので、 室外機の外装を取り外して確認したと ころ、基板周辺が焼損していた。 (製品破損)	基板上の部品側でトラッキングが生じ焼損しており、 部品間隔が離れた箇所でもトラッキングを生じている ことから、小動物により、トラッキングが生じたもの と考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情 報はないことから、今後の事故発生状況を注視し 、必要に応じて対応することとした。 なお、当該品は既に生産を終了している。	消費者センター (受付:2009/07/29)
2009-3547 2010/02/09 (事故発生地) 神奈川県	オイルヒーター 071221TEC デロンギ・ジャパン(株) 使用期間：約5年4か月	使用中のオイルヒーターが破裂して 発煙し、ふとんなどに油が飛び散った 。 (拡大被害)	製造時の放熱フィンのスポット溶接が不完全であっ たために、スポット溶接部が破損し、穴が空き、オイ ルが漏れ出たものと推定される。 (A2)	同種事故はまれに発生しているものの、人的被 害が発生していないことから、特に措置はとらな いが、ホームページにおいて、オイル漏れ時の処 置について注意喚起している。 なお、製造工程におけるスポット溶接の管理を 強化することとした。	消費者センター (受付:2010/02/12)
2009-3833 2009/02/25 (事故発生地) 北海道	オイルヒーター Lyx22-510J ユーロハンズ(株) 使用期間：不 明	オイルヒーターが動かなくなり、異 臭がして発煙した。 (製品破損)	当該品のコントロール基板の電源スイッチ部分が、 はんだ付け不良であったため、接触不良となり、異常 発熱し焼損、発煙したものと推定される。 (A2)	2010(平成22)年2月8日から、顧客名 簿により、戸別訪問を行いコントローラーの回収 交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3834 2009/02/25 (事故発生地) 北海道	オイルヒーター Lyx22-316J ユーロハンズ(株) 使用期間：不 明	オイルヒーターが動かなくなり、異 臭がして発煙した。 (製品破損)	当該品のコントロール基板の電源スイッチ部分が、 はんだ付け不良であったため、接触不良となり、異常 発熱し焼損、発煙したものと推定される。 (A2)	2010(平成22)年2月8日から、顧客名 簿により、戸別訪問を行いコントローラーの回収 交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3836 2009/11/04 (事故発生地) 北海道	オイルヒーター Std22-316J ユーロハンズ(株) 使用期間：不明	オイルヒーターが動かなくなり、異臭がして発煙した。 (製品破損)	当該品のコントロール基板の電源スイッチ部分が、はんだ付け不良であったため、接触不良となり、異常発熱し焼損、発煙したものと推定される。 (A2)	2010(平成22)年2月8日から、顧客名簿により、戸別訪問を行いコントローラーの回収交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3837 2009/11/07 (事故発生地) 北海道	オイルヒーター Lyx22-510J ユーロハンズ(株) 使用期間：不明	オイルヒーターが動かなくなり、異臭がして発煙した。 (拡大被害)	当該品のコントロール基板の電源スイッチ部分が、はんだ付け不良であったため、接触不良となり、異常発熱し焼損、発煙したものと推定される。 (A2)	2010(平成22)年2月8日から、顧客名簿により、戸別訪問を行いコントローラーの回収交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3838 2009/11/24 (事故発生地) 北海道	オイルヒーター Lyx22-510J ユーロハンズ(株) 使用期間：不明	オイルヒーターが動かなくなり、異臭がして発煙した。 (拡大被害)	当該品のコントロール基板の電源スイッチ部分が、はんだ付け不良であったため、接触不良となり、異常発熱し焼損、発煙したものと推定される。 (A2)	2010(平成22)年2月8日から、顧客名簿により、戸別訪問を行いコントローラーの回収交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3839 2009/11/26 (事故発生地) 北海道	オイルヒーター Lyx22-316J ユーロハンズ(株) 使用期間：不明	オイルヒーターが動かなくなり、異臭がして発煙した。 (製品破損)	当該品のコントロール基板の電源スイッチ部分が、はんだ付け不良であったため、接触不良となり、異常発熱し焼損、発煙したものと推定される。 (A2)	2010(平成22)年2月8日から、顧客名簿により、戸別訪問を行いコントローラーの回収交換を実施している。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2006-3412 2006/12/18 (事故発生地) 千葉県	オイルヒーター 使用期間：不 明	オイルヒーターを使用中、「パチパチ」と音がして操作パネル下部より出火し、床が焦げた。 (拡大被害)	当該品は、内部配線の接続不良により、異常発熱して発煙したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (G1)	製造事業者 (受付:2007/02/16)
2006-3413 2007/01/24 (事故発生地) 東京都	オイルヒーター 使用期間：約5年	オイルヒーターを使用して1時間くらいしたところ、「パチパチ」と音がして発煙した。 (製品破損)	当該品は、内部配線の接続不良により、異常発熱して発煙したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (G1)	製造事業者 (受付:2007/02/16)
2009-2277 2009/09/18 (事故発生地) 東京都	オーブントースター 使用期間：約5か月	使用中のオーブントースターから大きな音がし、扉のガラスが粉々に割れた。 (軽傷)	事故品の扉は強化ガラス製であることから、表面に生じた傷又はガラス内部に生成・残留した気泡、異物などが起点となって、破壊に至ったものと考えられるが、起点となった傷等の確認ができず、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (G1)	消費者センター (受付:2009/11/13)
2010-0583 2010/04/21 (事故発生地) 大阪府	カラーテレビ（ブラウン管） 29C-EX1 シャープ（株） 使用期間：約21年	視聴中のテレビから発煙、発火し、テレビとテレビ台の一部が焼損した。 (拡大被害)	電源回路及び偏向回路の混合基板における偏向コイルコネクター部のはんだ不良により、端子部で放電現象が発生し、当該部分から発火、本体底部の樹脂を焼損したものと推定される。 (A2)	1996（平成8）年4月11日付けの新聞に社告を掲載し、申し出分や顧客名簿をもとに点検・修理を実施している。また、後継機種については、はんだ付け部の強化や部品材料の難燃化等の製品改良を行っている。 (A2)	製造事業者 (受付:2010/04/28)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0172 2009/00/00 (事故発生地) 広島県	カラーテレビ（ブラウン管） C-28W60 三洋電機（株） 使用期間：不明	テレビを持ち上げたところ、キャビネットが割れて落下し、足に軽傷を負った。 (軽傷)	樹脂の劣化を促進する不純物が、キャビネット（ポリスチレン・ブタジエン共重合体）の材料に混入していたことから、早期に物性強度が低下したことに加え、応力の集中しやすい天面に持ち手手が位置していたために、当該品を持ち上げた際、自重に耐えられず破損に至ったものと推定される。 (A3)	2010（平成22）年1月29日付でホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へDMを送付し、無償で点検・部品（キャビネット）の交換を行っている。 なお、当該製品の製造及び販売は、既に終了している。	輸入事業者 (受付:2010/04/06)
2010-0173 2010/03/21 (事故発生地) 新潟県	カラーテレビ（ブラウン管） C-28DT2 三洋電機（株） 使用期間：約5年2か月	テレビを持ち上げたところ、キャビネットが割れて落下した。 (軽傷)	樹脂の劣化を促進する不純物が、キャビネット（ポリスチレン・ブタジエン共重合体）の材料に混入していたことから、早期に物性強度が低下したことに加え、応力の集中しやすい天面に持ち手手が位置していたために、当該品を持ち上げた際、自重に耐えられず破損に至ったものと推定される。 (A3)	2010（平成22）年1月29日付でホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へDMを送付し、無償で点検・部品（キャビネット）の交換を行っている。 なお、当該製品の製造及び販売は、既に終了している。	輸入事業者 (受付:2010/04/06)
2010-0174 2010/03/28 (事故発生地) 京都府	カラーテレビ（ブラウン管） C-29AX100 三洋電機（株） 使用期間：約5年1か月	テレビを持ち上げたところ、キャビネットが割れて落下し、足に軽傷を負った。 (軽傷)	樹脂の劣化を促進する不純物が、キャビネット（ポリスチレン・ブタジエン共重合体）の材料に混入していたことから、早期に物性強度が低下したことに加え、応力の集中しやすい天面に持ち手手が位置していたために、当該品を持ち上げた際、自重に耐えられず破損に至ったものと推定される。 (A3)	2010（平成22）年1月29日付でホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へDMを送付し、無償で点検・部品（キャビネット）の交換を行っている。 なお、当該製品の製造及び販売は、既に終了している。	輸入事業者 (受付:2010/04/06)
2007-0633 2007/04/22 (事故発生地) 栃木県	カラーテレビ（ブラウン管） 使用期間：約18年	視聴中のテレビから出火した。 (拡大被害)	当該品は、電源基板表面の一部に炭化が生じ、トラッキングが発生したことにより、異常発熱して、発煙・焼損したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2007/05/15)	製造事業者 (受付:2007/05/15)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-0208 2009/04/14 (事故発生地) 宮城県	カラーテレビ（ブラウン管） 使用期間：不明	テレビのスイッチを入れたところ、背面から煙が出て異臭がし、火花が出た。 (製品破損)	当該品には修理歴があり、詳細な修理内容が不明であることから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2009/04/16)	消費者センター
2006-2392 2006/10/25 (事故発生地) 群馬県	カラーテレビ（ブラウン管） 使用期間：約9か月	テレビを見ていたら、突如後ろ側から、黒煙が大きく立ち上がり、テレビの中が燃えていた。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 (受付:2006/12/14)	消費者センター
2009-4322 2009/11/06 (事故発生地) 栃木県	カラーテレビ（液晶） KDL-40X1000 ソニーイーエムシーエス（株） 使用期間：不明	留守中、勝手にテレビがスタンドから脱落し、倒れた。 (製品破損)	事故品は上部スタンドを4本のネジで下部スタンドに固定する構造であり、製造工程において、ネジ切り用タップに切りくず等が付着した状態でネジ山を切ったことから、下部スタンドの雌ネジの内径が通常より大きくなったため、がたつきが生じ、加えて本体の角度調整の繰り返し荷重負荷により、ネジ山が摩耗し、破断したものと推定される。 (A3)	2010（平成22）年4月2日付けの新聞及びホームページに社告を掲載し、スタンドの無償交換を行っている。 (受付:2010/03/29)	製造事業者
2009-4268 2010/02/06 (事故発生地) 東京都	シュレッダー A4クロス アイリスオーヤマ（株） 使用期間：約6年6か月	使用中のシュレッダーの電源コードの本体側根元付近から火花が出て、腕に火傷を負った。 (軽傷)	電源コードの本体側コードプロテクター部で断線し、焼損していることから、当該部の壁面への圧迫や屈曲等による強い機械的ストレスがコードに加わり、被覆が損傷し、芯線が半断線状態となり短絡・スパークしたものと推定される。 (B1)	2007（平成19）年7月31日付けの新聞及びホームページに社告を掲載し、無償でコードの交換を行っている。 なお、2005（平成17）年7月以降の製品については、さらなるコードの耐衝撃、強度向上のため、二重被覆の電源コード（VCTFKコード）に変更している。 (受付:2010/03/24)	輸入事業者

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2006-0635 2006/05/00 (事故発生地) 東京都	スチームアイロン 使用期間：約1年6か月	スチームアイロンを使用中、大きな音がして本体から火が出た。 (製品破損)	当該品は、本体の電源端子部が断線し、火花が生じたものと考えられるが、電源端子部が断線した原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 製造事業者 (受付:2006/06/14)
2006-2910 2007/01/15 (事故発生地) 沖縄県	スチームアイロン 使用期間：1回	購入後、初めて使用したコードレスアイロンを専用スタンドに置いて充電中、5分～8分後にアイロンから出火した。 (拡大被害)	当該品は、内部配線の接続不良により、異常発熱して出火したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 国の行政機関 (受付:2007/01/22)
2008-3390 2008/11/05 (事故発生地) 奈良県	スチームアイロン 使用期間：約6か月	使用中のスチームアイロンが突然高温になったため電源を切り、再度電源を投入してあて布をかけてアイロンをしたところ、あて布が溶けて付着した。 (拡大被害)	当該品の温度調節機能に異常は認められないことから、高温の温度設定で化学繊維系のあて布をしてアイロンをしたところ、あて布が溶けてアイロンに付着したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2008/11/07)
2009-2952 2010/01/04 (事故発生地) 大阪府	スチームアイロン 使用期間：約9年	スチームアイロンのプラグをコンセントに差し込んだところ、異音が生じて火花、黒煙、異臭が発生した。 (製品破損)	当該品は、差込プラグ内部で栓刃が折れ、接触不良により、スパークが生じ発煙したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/01/06)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0302 2010/02/21 (事故発生地) 東京都	スチームアイロン 使用期間：約30年	スチームアイロンをテーブルトップに接続して使用中、電源プラグ付近から火花が出た。 (製品破損)	当該品は、差込みプラグ内部の片側栓羽と電源コードのカシメ部分で、コードが半断線し、スパークを生じて異常発熱したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2010/04/19)
2004-2229 2004/12/00 (事故発生地) 広島県	スチームクリーナー 使用期間：約3年	使用中に焦げくさい匂いがしたが使用を継続、電源を切った後に外郭樹脂部に穴があいているのに気が付いた。 (製品破損)	当該品は、サーモスタット端子とコネクタの接続で接触不良が生じ異常発熱してケースが溶解したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 輸入事業者 (受付:2005/01/26)
2007-0881 2007/04/19 (事故発生地) 兵庫県	タイマー（磁気治療器用） ソーケンサイクルタイマー ST-15 パルスメディカル（株） 使用期間：約9年3か月	磁気治療器にタイマーを連結させてセットし外出したところ、タイマーが焼損し、壁紙を0.2平方メートル焦がした。 (拡大被害)	当該品の電源コードにおいて、機器内部に引き込まれ電源スイッチまでの間に不具合があったため、絶縁性が低下し短絡が生じて焼損に至ったものと考えられる。 (A2)	顧客リストを元に無償点検を実施している。	販売事業者 (受付:2007/05/22)
2010-0006 2010/03/10 (事故発生地) 京都府	ノートパソコン VGN-TZ92S ソニーイーエムシーエス（株） 使用期間：約2年	使用中のノートパソコンから異臭がして、プラグ差し込み口付近が溶けて変形し、机が焦げた。 (拡大被害)	内部配線の引き回しの不良により、本体と液晶画面を接続する内部配線が液晶画面の開閉時に可動部に接触し、内部配線の被覆が損傷し、短絡したことによって異常発熱し、熱変形したものと推定される。 (A2)	2008（平成20）年9月4日、2009（平成21）年10月15付け、ホームページに社告を掲載し、無償で修理、点検を行っている。	製造事業者 (受付:2010/04/01)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2007-3785 2007/09/12 (事故発生地) 兵庫県	ノートパソコン 使用期間：約7年6か月	使用中のパソコンの後部付近から発火し、机が焼損して、軽度の火傷を負った。 (軽傷)	当該品は、電源用DCコネクタのはんだ付けにクラックが生じ、スパークが発生して発火したものと考えられるが、外郭樹脂に割れや傷が多数見られることから、はんだクラックが生じた原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2007/10/16)	消費者センター
2009-0253 2009/04/09 (事故発生地) 兵庫県	パソコン 使用期間：約4年5か月	パソコンの後部から異音が生じ、発煙した。 (製品破損)	当該品の電源回路内の保護用ヒューズ抵抗が断線し、発煙したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、当該品は既に生産を終了している。 (受付:2009/04/20)	消費者センター
2006-4022 2007/03/25 (事故発生地) 北海道	パソコン 使用期間：約2年7か月	パソコンの本体内部から火花が出て、通風口から白煙が吹き出た。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 (受付:2007/03/27)	消費者
2008-1872 2008/07/30 (事故発生地) 神奈川県	パソコン 使用期間：不明	パソコンのスイッチボタンを押したところ、後部から、煙と火が出た。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 (受付:2008/08/08)	消費者

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0369 2007/11/11 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクの電源が切れて異臭 がした。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0370 2007/12/15 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0371 2008/03/29 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0372 2008/00/00 (事故発生地) 広島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0373 2008/04/10 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0374 2008/04/23 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0375 2008/00/00 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0376 2008/05/20 (事故発生地) 熊本県	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0377 2008/05/16 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0378 2008/05/05 (事故発生地) 和歌山県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0379 2008/06/05 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0380 2008/06/23 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0381 2008/07/01 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0382 2008/06/31 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0383 2008/00/00 (事故発生地) 鹿児島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0384 2008/00/00 (事故発生地) 岐阜県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0385 2008/08/11 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0386 2008/08/03 (事故発生地) 静岡県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0387 2008/00/00 (事故発生地) 大分県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0388 2008/00/00 (事故発生地) 岩手県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0389 2008/08/28 (事故発生地) 北海道	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0390 2008/09/02 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0391 2008/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0392 2008/10/08 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0393 2008/10/17 (事故発生地) 栃木県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0394 2008/00/00 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0395 2008/10/03 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0396 2008/00/00 (事故発生地) 広島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0397 2008/11/24 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードデ ィスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0398 2008/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードデ ィスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0399 2008/12/25 (事故発生地) 岐阜県	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードデ ィスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0400 2008/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードデ ィスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0401 2009/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0402 2009/00/00 (事故発生地) 滋賀県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0403 2009/02/13 (事故発生地) 岐阜県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0404 2009/00/00 (事故発生地) 富山県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0405 2009/03/19 (事故発生地) 滋賀県	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードディ スク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0406 2009/04/01 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードディ スク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0407 2009/03/25 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードディ スク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0408 2009/04/28 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードディ スク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0409 2009/05/14 (事故発生地) 宮城県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0410 2009/05/20 (事故発生地) 広島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0411 2009/06/02 (事故発生地) 北海道	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0412 2009/06/09 (事故発生地) 静岡県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0413 2009/06/11 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0414 2009/06/12 (事故発生地) 山形県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0415 2009/06/17 (事故発生地) 山口県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0416 2009/07/02 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0417 2009/07/07 (事故発生地) 和歌山県	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードディ スク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0418 2009/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードディ スク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0419 2009/07/09 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードディ スク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0420 2009/07/04 (事故発生地) 埼玉県	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードディ スク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0421 2009/00/00 (事故発生地) 埼玉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0422 2009/00/00 (事故発生地) 兵庫県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0423 2009/08/03 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0424 2009/08/04 (事故発生地) 三重県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0425 2009/08/04 (事故発生地) 鹿児島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0426 2009/00/00 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0427 2009/08/03 (事故発生地) 徳島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0428 2009/08/06 (事故発生地) 滋賀県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0429 2009/08/04 (事故発生地) 新潟県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0430 2009/08/07 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0431 2009/08/06 (事故発生地) 福島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0432 2009/08/03 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0433 2009/08/25 (事故発生地) 北海道	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0434 2009/00/00 (事故発生地) 青森県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0435 2009/00/00 (事故発生地) 千葉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0436 2009/00/00 (事故発生地) 北海道	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0437 2009/00/00 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0438 2009/08/31 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0439 2009/09/09 (事故発生地) 宮城県	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0440 2009/08/31 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0441 2009/09/09 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0442 2009/09/07 (事故発生地) 埼玉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0443 2009/09/17 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0444 2009/00/00 (事故発生地) 千葉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0445 2009/09/24 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0446 2009/09/28 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0447 2009/09/29 (事故発生地) 北海道	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0448 2009/09/24 (事故発生地) 新潟県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0449 2009/00/00 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0450 2009/00/00 (事故発生地) 新潟県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0451 2009/00/00 (事故発生地) 秋田県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0452 2009/10/05 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0453 2009/10/07 (事故発生地) 長野県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0454 2009/10/12 (事故発生地) 広島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0455 2009/00/00 (事故発生地) 富山県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0456 2009/00/00 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0457 2009/10/22 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0458 2009/10/13 (事故発生地) 千葉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0459 2009/10/27 (事故発生地) 徳島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0460 2009/00/00 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0461 2009/00/00 (事故発生地) 静岡県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0462 2009/11/06 (事故発生地) 広島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0463 2009/00/00 (事故発生地) 富山県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0464 2009/00/00 (事故発生地) 愛媛県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0465 2009/11/11 (事故発生地) 福岡県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0466 2009/11/11 (事故発生地) 千葉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0467 2009/11/09 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0468 2009/11/14 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0469 2009/11/11 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0470 2009/11/18 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0471 2009/11/16 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0472 2009/11/20 (事故発生地) 山口県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0473 2009/11/14 (事故発生地) 北海道	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0474 2009/00/00 (事故発生地) 岐阜県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0475 2009/11/13 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0476 2009/11/18 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0477 2009/00/00 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0478 2009/11/29 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0479 2009/11/13 (事故発生地) 沖縄県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0480 2009/11/20 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0481 2009/11/25 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0482 2009/11/27 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0483 2009/11/27 (事故発生地) 兵庫県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0484 2009/11/09 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0485 2009/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0486 2009/12/04 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0487 2009/11/13 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0488 2009/12/04 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0489 2009/12/11 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0490 2009/12/14 (事故発生地) 埼玉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0491 2009/12/11 (事故発生地) 熊本県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0492 2009/00/00 (事故発生地) 佐賀県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0493 2009/12/17 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0494 2009/00/00 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0495 2009/12/15 (事故発生地) 千葉県	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0496 2009/12/18 (事故発生地) 広島県	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0497 2009/00/00 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0498 2009/11/30 (事故発生地) 熊本県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0499 2009/12/17 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0500 2009/00/00 (事故発生地) 長野県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0501 2009/12/28 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0502 2009/12/22 (事故発生地) 新潟県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0503 2009/12/21 (事故発生地) 長崎県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0504 2009/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0505 2010/01/05 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0506 2010/01/06 (事故発生地) 兵庫県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0507 2010/01/11 (事故発生地) 長野県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0508 2010/01/06 (事故発生地) 福岡県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0509 2009/00/00 (事故発生地) 岐阜県	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードデ ィスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0510 2010/01/12 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードデ ィスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0511 2010/01/12 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードデ ィスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0512 2010/01/12 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードデ ィスク) HDL-GT1.0 (株)アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0513 2009/00/00 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0514 2010/01/20 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0515 2010/01/20 (事故発生地) 広島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0516 2009/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0517 2010/01/20 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0518 2010/01/18 (事故発生地) 埼玉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0519 2010/01/13 (事故発生地) 岐阜県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0520 2010/01/26 (事故発生地) 大分県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0521 2010/01/29 (事故発生地) 愛媛県	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0522 2010/02/02 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0523 2009/00/00 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0524 2010/01/25 (事故発生地) 青森県	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0525 2010/02/01 (事故発生地) 岡山県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0526 2010/02/04 (事故発生地) 長野県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0527 2010/01/07 (事故発生地) 千葉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0528 2010/02/03 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0529 2010/02/01 (事故発生地) 福井県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0530 2010/02/01 (事故発生地) 茨城県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0531 2010/02/08 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0532 2010/02/08 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0533 2010/02/05 (事故発生地) 福岡県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0534 2010/02/09 (事故発生地) 岐阜県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0535 2010/02/18 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0536 2010/02/15 (事故発生地) 滋賀県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0537 2010/02/17 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0538 2010/00/00 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0539 2010/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0540 2010/02/17 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0541 2010/02/24 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0542 2010/02/24 (事故発生地) 福岡県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0543 2010/02/23 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0544 2010/02/23 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0545 2010/03/05 (事故発生地) 静岡県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0546 2010/03/08 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0547 2010/03/08 (事故発生地) 北海道	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0548 2010/00/00 (事故発生地) 島根県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0549 2010/03/19 (事故発生地) 岐阜県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0550 2010/00/00 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0551 2010/00/00 (事故発生地) 千葉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0552 2010/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0553 2010/03/23 (事故発生地) 島根県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0554 2010/03/23 (事故発生地) 富山県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0555 2010/03/23 (事故発生地) 福島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0556 2010/03/26 (事故発生地) 石川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0557 2010/03/16 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0558 2010/03/15 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0559 2010/03/15 (事故発生地) 宮崎県	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0560 2010/03/23 (事故発生地) 千葉県	パソコン周辺機器（L A N接続型ハードディ スク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0561 2010/03/29 (事故発生地) 茨城県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0562 2010/03/31 (事故発生地) 埼玉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0563 2010/03/31 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0564 2010/04/05 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0565 2010/03/25 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/04/27)
2010-0707 2009/09/24 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.6 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0708 2009/10/14 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.6 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0709 2009/10/22 (事故発生地) 奈良県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.6 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0710 2009/00/00 (事故発生地) 福井県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.6 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0711 2009/00/00 (事故発生地) 埼玉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.6 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0712 2010/01/27 (事故発生地) 山口県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.6 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0713 2010/03/18 (事故発生地) 新潟県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT1.6 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0714 2008/06/23 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0715 2008/08/12 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0716 2008/09/09 (事故発生地) 兵庫県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0717 2009/01/08 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0718 2009/03/23 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0719 2009/06/18 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0720 2009/09/18 (事故発生地) 和歌山県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0721 2009/10/23 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0722 2009/10/29 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0723 2009/11/01 (事故発生地) 栃木県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0724 2009/11/04 (事故発生地) 福岡県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0725 2009/11/05 (事故発生地) 長野県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0726 2009/11/23 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0727 2009/11/17 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0728 2009/11/23 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0729 2009/00/00 (事故発生地) 栃木県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0730 2009/11/26 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0731 2009/11/27 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0732 2009/11/27 (事故発生地) 沖縄県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0733 2009/12/01 (事故発生地) 埼玉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0734 2009/12/03 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0735 2009/12/10 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0736 2009/12/10 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0737 2009/12/10 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0738 2009/11/04 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0739 2009/12/22 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0740 2010/01/04 (事故発生地) 千葉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0741 2010/01/07 (事故発生地) 沖縄県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0742 2010/01/25 (事故発生地) 鹿児島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0743 2010/01/29 (事故発生地) 静岡県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0744 2010/02/15 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0745 2010/03/16 (事故発生地) 和歌山県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0746 2010/03/24 (事故発生地) 北海道	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0747 2010/00/00 (事故発生地) 富山県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0748 2010/03/29 (事故発生地) 石川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0749 2010/00/00 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0750 2010/04/02 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0751 2010/04/08 (事故発生地) 千葉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0752 2009/03/02 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT3.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0753 2009/06/03 (事故発生地) 千葉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GT3.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0754 2010/04/12 (事故発生地) 茨城県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT3.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0755 2009/12/24 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT4.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0756 2009/12/25 (事故発生地) 滋賀県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GT4.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0757 2008/09/22 (事故発生地) 兵庫県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0758 2009/06/22 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0759 2009/06/29 (事故発生地) 茨城県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0760 2009/00/00 (事故発生地) 石川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0761 2009/07/10 (事故発生地) 岩手県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0762 2009/07/14 (事故発生地) 長野県	パソコン周辺機器 (L A N接続型ハードデ ィスク) HDL-GTR1.0 (株) アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0763 2009/00/00 (事故発生地) 石川県	パソコン周辺機器 (L A N接続型ハードデ ィスク) HDL-GTR1.0 (株) アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0764 2009/07/28 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器 (L A N接続型ハードデ ィスク) HDL-GTR1.0 (株) アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0765 2009/00/00 (事故発生地) 石川県	パソコン周辺機器 (L A N接続型ハードデ ィスク) HDL-GTR1.0 (株) アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0766 2009/08/31 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0767 2009/09/03 (事故発生地) 滋賀県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0768 2009/09/17 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0769 2009/10/13 (事故発生地) 熊本県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0770 2009/10/26 (事故発生地) 茨城県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0771 2009/11/12 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0772 2009/11/24 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0773 2009/00/00 (事故発生地) 埼玉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0774 2009/11/30 (事故発生地) 香川県	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GTR1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0775 2009/00/00 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GTR1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0776 2009/12/15 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GTR1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0777 2009/12/18 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GTR1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0778 2009/12/21 (事故発生地) 広島県	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GTR1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0779 2010/01/06 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GTR1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0780 2010/01/06 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GTR1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0781 2010/01/15 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GTR1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0782 2010/01/18 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードデ ィスク) HDL-GTR1.0 (株) アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0783 2010/01/25 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードデ ィスク) HDL-GTR1.0 (株) アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0784 2010/01/28 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードデ ィスク) HDL-GTR1.0 (株) アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0785 2010/01/29 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (L AN接続型ハードデ ィスク) HDL-GTR1.0 (株) アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009 (平成21) 年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0786 2010/00/00 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0787 2010/02/10 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0788 2010/00/00 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0789 2010/02/16 (事故発生地) 千葉県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0790 2010/02/16 (事故発生地) 三重県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0791 2010/02/16 (事故発生地) 福岡県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0792 2010/02/23 (事故発生地) 北海道	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0793 2010/00/00 (事故発生地) 茨城県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0794 2010/03/05 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GTR1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0795 2010/03/17 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GTR1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0796 2010/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GTR1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0797 2010/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器 (LAN接続型ハードディスク) HDL-GTR1.0 (株)アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0798 2010/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0799 2010/03/29 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0800 2010/04/06 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0801 2010/04/08 (事故発生地) 愛知県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0802 2010/04/09 (事故発生地) 山口県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0803 2010/04/14 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GTR1.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0804 2008/12/09 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0805 2009/03/30 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードディ スク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0806 2009/04/24 (事故発生地) 徳島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0807 2009/05/11 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0808 2009/09/02 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0809 2009/10/28 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0810 2009/11/16 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0811 2009/11/30 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0812 2009/12/09 (事故発生地) 茨城県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0813 2009/12/14 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0814 2009/12/21 (事故発生地) 北海道	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0815 2010/00/00 (事故発生地) 石川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0816 2010/01/19 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0817 2010/01/22 (事故発生地) 山口県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0818 2010/01/25 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0819 2010/01/26 (事故発生地) 三重県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0820 2010/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0821 2010/02/01 (事故発生地) 沖縄県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0822 2010/02/08 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0823 2010/00/00 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0824 2010/00/00 (事故発生地) 鹿児島県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0825 2010/02/23 (事故発生地) 山梨県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0826 2010/03/25 (事故発生地) 宮崎県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0827 2010/03/29 (事故発生地) 茨城県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR2.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0828 2009/07/27 (事故発生地) 神奈川県	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR3.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0829 2010/01/18 (事故発生地) 京都府	パソコン周辺機器（L AN接続型ハードデ ィスク） HDL-GTR3.0 （株）アイ・オー・データ 機器 使用期間：不 明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品 が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異 常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホーム ページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止し た際に電源を再投入しても通電を防止するよう、 ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0830 2010/01/20 (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（LAN接続型ハードディスク） HDL-GTR3.0 （株）アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0831 2009/08/10 (事故発生地) 不明	パソコン周辺機器（LAN接続型ハードディスク） HDL-GTR2U2.0 （株）アイ・オー・データ機器 使用期間：不明	ハードディスクから発煙した。 (製品破損)	当該品は電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。	製造事業者 (受付:2010/05/17)
2010-0666 2010/05/09 (事故発生地) 大阪府	パソコン周辺機器（ハードディスク） 使用期間：不明	ハードディスクから発煙し、基板の一部が焦げた。 (製品破損)	電子部品内部の配線に断線が認められることから、電子部品に過電圧が加わり、異常発熱し発煙したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかったが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者 (受付:2010/05/11)
2007-0230 2007/02/07 (事故発生地) 京都府	パソコン用ディスプレイ（液晶） 使用期間：約11か月	パソコンのモニターから発煙して、異臭がした。 (製品破損)	当該品は、電源基板のダイオードが異常発熱し発煙して、異臭がしたものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2007/04/11)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2006-3384 2007/01/24	ふろ用投げ込み式ヒーター ハイパワー風呂ポット TSE-22-T (HI) (株)津田商事 使用期間：約11か月	風呂用ヒーターをコンセントに差し たまま中間スイッチを切り、洗濯機 のそばに置いておいたところ、突然 発火し、ヒーター本体と洗濯機内の 衣類などが燃え、周囲が煤けた。	当該品の中間スイッチやサーモスタット等の不具合 により、安全装置が故障して機能せず、ヒーターへの 電源供給が継続して空焚き状態となり、発火に至った ものと推定される。 なお、2006（平成18）年9月より、追加の安全 装置として自動電源遮断装置を別途配布していたが 、被害者は取り付けを行っていなかった。	2007（平成19）年5月8日付けの新聞及 びホームページに社告を掲載し、無償で回収、自 動電源遮断装置の取り付けを行っている。さら に、同年5月7日に経済産業省は注意喚起のプレ スリリースを行った。	消費者センター 製造事業者 (受付:2007/02/14)
2006-3426 2006/12/23	ふろ用投げ込み式ヒーター ハイパワー風呂ポット TSE-22-T (HI) (株)津田商事 使用期間：約2年	ふろポットから出火し、浴室と浴槽 の一部を焼損した。	当該品の中間スイッチやサーモスタット等の不具合 により、安全装置が故障して機能せず、ヒーターへの 電源供給が継続して空焚き状態となり、発火に至った ものと推定される。	2007（平成19）年5月8日付けの新聞及 びホームページに社告を掲載し、無償で回収、自 動電源遮断装置の取り付けを行っている。さら に、同年5月7日に経済産業省は注意喚起のプレ スリリースを行った。	販売事業者 (受付:2007/02/19)
2006-3475 2006/12/00	ふろ用投げ込み式ヒーター ハイパワー風呂ポット TSE-22-T (HI) (株)津田商事 使用期間：約1年	ふろ用投げ込み式ヒーターを使用後 、スイッチを切り洗面所に置き入浴 していたところ、のどの痛みと異臭を感 じたため、洗面所を見るとヒーターか ら発煙、発火し床、壁紙が燃えていた ので、水をかけ消火した。	当該品の中間スイッチやサーモスタット等の不具合 により、安全装置が故障して機能せず、ヒーターへの 電源供給が継続して空焚き状態となり、発火に至った ものと推定される。	2007（平成19）年5月8日付けの新聞及 びホームページに社告を掲載し、無償で回収、自 動電源遮断装置の取り付けを行っている。さら に、同年5月7日に経済産業省は注意喚起のプレ スリリースを行った。	消費者センター 製造事業者 (受付:2007/02/20)
2007-7045 2005/07/06	ふろ用投げ込み式ヒーター ハイパワー風呂ポット TSE-22-T (HI) (株)津田商事 使用期間：約1年	ふろポットから出火し、脱衣場の一 部が焼損した。	当該品の中間スイッチやサーモスタット等の不具合 により、安全装置が故障して機能せず、ヒーターへの 電源供給が継続して空焚き状態となり、発火に至った ものと推定される。	2007（平成19）年5月8日付けの新聞及 びホームページに社告を掲載し、無償で回収、自 動電源遮断装置の取り付けを行っている。さら に、同年5月7日に経済産業省は注意喚起のプレ スリリースを行った。	販売事業者 (受付:2008/03/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2007-0318 2007/04/13 (事故発生地) 福岡県	ヘアドライヤー 使用期間：約3年	ヘアドライヤーを使用していたところ、コード接続部から発火し、コードの破片のようなものが飛び散り、衣類が焦げた。 (拡大被害)	当該品は、電源コードが本体の取付け部付近で電源コードの芯線が半断線していることから、機械的ストレスにより、半断線し異常発熱して発火に至ったものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 製造事業者 (受付:2007/04/18)
2009-2325 2009/10/29 (事故発生地) 千葉県	ヘアドライヤー 使用期間：約3か月	ヘアドライヤーを使用していたところ、本体からブラシ部分が外れ、高温部に手が触れ火傷を負った。 (軽傷)	事故品の本体とブラシの勘合部に異常は認められないことから、ブラシを本体に十分挿入しないで使用した等により、使用中にブラシが外れて、その際に手が高温部に触れ火傷を負ったものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/11/19)
2009-2692 2009/12/10 (事故発生地) 大阪府	ヘアドライヤー 使用期間：約1年8か月	ヘアドライヤーから火花が出て、じゅうたんが焦げた。 (軽傷)	電源コードにねじれが認められることから、使用中や収納時にコードプロテクター部に過度の繰り返し機械的ストレスが加わり、芯線が徐々に断線して発熱し、短絡・スパークしたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/12/17)
2009-2783 2009/12/23 (事故発生地) 東京都	ヘアドライヤー 使用期間：約2年5か月	使用中のヘアドライヤーのコード根元の部分から火が出た。 (製品破損)	当該品は、使用中や収納時に屈曲などの機械的ストレスが電源コードに加えられ、電源コードがコードプロテクター根元部で片側の芯線が全断線してスパークが生じ、異常発熱して発火したものと考えられるが、詳細な使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/12/28)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3494 2010/02/09 (事故発生地) 宮城県	ヘアドライヤー 使用期間：約2年11か月	ドライヤーを使用中、「パーン」という破裂音とともにコード部から火花が出てコードに穴があき、銅線の破片が飛び散り、火傷を負った。 (軽傷)	当該品を使用中や収納時に本体側コードプロテクター一部に繰返し機械的ストレスが加わり、芯線が徐々に断線して発熱、短絡し、スパークが発生したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/02/09)
2009-4019 2010/02/03 (事故発生地) 愛知県	ヘアドライヤー 使用期間：約2年11か月	ドライヤーを使用中に電源コードから突然火花が出て、靴下などが焦げて足に火傷を負った。 (軽傷)	使用中や収納時に本体側コードプロテクター一部に過度の繰返し機械的ストレスが加わり、芯線が徐々に断線して発熱、短絡し、スパークが発生したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2010/03/01)
2007-0343 2007/04/17 (事故発生地) 埼玉県	ホットプレート 使用期間：約5年	ホットプレートから火が出て、直径2cmの穴が空き、テーブルの上のマットが焦げた。 (拡大被害)	当該品は、電源コードとファストン端子の接続部で異常発熱したことにより、本体底部に穴が開きマットが焦げたものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2007/04/18)
2009-0122 2009/04/09 (事故発生地) 兵庫県	ホットプレート 使用期間：約8年	使用中のホットプレートから異音が出て機器の下部が溶け出し、テーブルを半焼して、足裏に火傷を負った。 (軽傷)	当該品のヒーター下側にある遮熱板の遮熱効果が低下したため、テーブルが過熱されたと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、製造事業者は当該製品の製造、販売から撤退している。	消費者センター (受付:2009/04/10)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2006-3603 2007/02/00 (事故発生地) 神奈川県	ポップコーンメーカー 使用期間：約1年9か月	ポップコーンメーカーに原料のコーンを入れスイッチを入れたところ、しばらくして粒の状態でも熱くなったコーンが飛び出した。 (製品破損)	当該品は、モーターの回転が異常となり、粒の状態でも熱くなったコーンが飛び出したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2007/02/28)	国の行政機関 輸入事業者
2009-2681 2009/12/11 (事故発生地) 千葉県	ミニマット（電気マット） ホットクッション、KC-P45MR 森田電工（株）（現(株)ユ一イング） 使用期間：不明	電気座ぶとんから焦げ臭いにおいがして発煙し、じゅうたんが焦げた。 (拡大被害)	使用時に外力が加わり、ヒーター線がずれて重なり合い異常に発熱した状態になったにもかかわらず、安全装置が正常に作動しなかったため、焼損に至ったものと推定される。 (A1)	2008（平成20）年2月15日付けホームページに告知を掲載し、注意喚起を行っている。なお、後継機種ではヒーター線に検知線を追加し、さらに取扱説明書の文字を太くする、アンダーラインを引く等、目立つような記載を行った。 (受付:2009/12/16)	消費者センター
2006-0013 2006/02/25 (事故発生地) 奈良県	加湿器 KL-3042 森田電工（株）（現(株)ユ一イング） 使用期間：約1年	加湿器のスイッチを入れ、2時間程すると「パチパチ」と大きな音がして火花が出て発煙し、畳が焦げた。 (拡大被害)	当該品は、本体と水槽の間にあるシリコンゴムのパッキンに変形（キズ）があり、その部分から水漏れしたため、基板に水がかかり異極間が短絡して、発火したものと推定される。 (A2)	2010（平成22）年1月8日付けホームページに告知を掲載し、対象製品の無償交換を行っている。 (受付:2006/04/03)	市町村 製造事業者
2008-4742 2009/01/27 (事故発生地) 宮城県	加湿器 使用期間：約4年	使用中の加湿器の差込プラグ部分が溶けた。 (製品破損)	当該品は、電源プラグが異常発熱したため、差込プラグ部分が溶けたものと考えられるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2009/02/04)	消費者センター

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3434 2009/12/23 (事故発生地) 宮城県	加湿器（スチーム式） 使用期間：約1日	ペットボトル式の加湿器を使用して いたところ、焦げ臭いにおいがして熱 くなり、ペットボトルが熱で変形した 。 (拡大被害)	当該品に異常は認められず、詳細な使用状況等が不 明であり、ペットボトルが熱変形した原因の特定はで きなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかつ た。	消費者センター (受付:2010/02/03)
2006-1710 2006/10/19 (事故発生地) 岩手県	換気扇 使用期間：約34年	中学校の調理室の換気扇から出火し 、換気扇と上部の梁を焦がした。 (拡大被害)	当該品はファンを取り付けられていない状態でモー ターが回転していたことから、モーターが過熱し、出 火に至ったものと考えられるが、詳細な使用状況等が 不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかつ た。	製品評価技術基盤機 構 (受付:2006/10/24)
2009-3993 2010/02/14 (事故発生地) 埼玉県	空気清浄機 ACK75J-W ダイキン工業（株） 使用期間：不 明	使用中の空気清浄機から焦げ臭いにお いがして発煙した。 (製品破損)	当該製品の電気集塵部の放電線が集塵フィルタに接 触することにより、導電性物質が集塵フィルタに付 着した際に、集塵フィルタと脱臭フィルタの間で放電 が発生し、発火したのと考えられる。 (A1)	2010（平成22）年4月10日付けの新聞 及びホームページに社告を掲載し、集塵フィルタ と接触しないよう変更した集塵用電極に交換修理 を実施している。また、同年4月9日に経済産 業省は注意喚起のプレスリリースを行っている。	輸入事業者 (受付:2010/02/24)
2009-4114 2010/02/26 (事故発生地) 兵庫県	空気清浄機 MCZ65JJ6-W ダイキン工業（株） 使用期間：約1年	喫煙室に設置していた除加湿空気清 浄機から焦げ臭いにおいがし、発火し た。 (拡大被害)	当該製品の電気集塵部の放電線が集塵フィルタに接 触することにより、導電性物質が集塵フィルタに付 着した際に、集塵フィルタと脱臭フィルタの間で放電 が発生し、発火したのと考えられる。 (A1)	2010（平成22）年4月10日付けの新聞 及びホームページに社告を掲載し、集塵フィルタ と接触しないよう変更した集塵用電極に交換修理 を実施している。また、同年4月9日に経済産 業省は注意喚起のプレスリリースを行っている。	輸入事業者 (受付:2010/03/08)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3096 2010/01/07 (事故発生地) 富山県	空気清浄機 使用期間：約5年1か月	使用中の空気清浄機とゴミ箱の付近から発火し、テレビ台や畳などを焼損した。 (製品破損)	当該品の基板、安全スイッチ、電源コード等から発火した痕跡は認められないことから、発火した原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2010/01/15)
2009-4144 2010/02/26 (事故発生地) 神奈川県	空気清浄機 使用期間：約10年	空気清浄機の電源コードをコンセントに差ししたところ、コードの機器側根元から火花が出た。 (製品破損)	当該品の電源コードが、本体側プロテクター付近で短絡しスパークを生じたものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該品は既に生産を終了している。	製造事業者 (受付:2010/03/10)
2009-2550 2009/09/02 (事故発生地) 埼玉県	携帯電話機 使用期間：約1か月	携帯電話機を使用していたところ、突然、発煙して手で持てないくらい熱くなり、手に軽い火傷を負った。 (軽傷)	当該品は、液晶及びキーシートの一部が溶融しているが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/12/07)
2009-4187 2010/01/31 (事故発生地) 三重県	携帯電話機 使用期間：不明	携帯電話が焼損し、付近の布団と畳が発煙、発火していた。 (拡大被害)	携帯電話の内部に発熱した痕跡は認められないことから、布団及び畳が発煙、発火した原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2010/03/16)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0863 2010/05/04 (事故発生地) 不明	携帯電話機 使用期間：約2年	携帯電話を使用中、ボタンが熱くなり、頬に火傷を負った。 (軽傷)	当該品が外部応力等によって液晶画面の表示機能が故障した際、通話機能は失われなかったため、継続使用中に徐々に液晶回路の電子部品が異常発熱を生じ、最終的には火傷を負ったものと考えられるが、故障した原因を含め、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2010/05/20)
2009-1235 2009/07/19 (事故発生地) 奈良県	蛍光ランプ 使用期間：約3か月16日	電気スタンドの蛍光ランプが割れていた。 (製品破損)	事故品はダブルU型フラットタイプの蛍光ランプで、その間は繋がっていた。U型のランプは一部でつながっており、この部分の亀裂は起点が確認できたものの、ランプの先端部は破損し破片が回収できなかったため、その起点を確認できなかったことから、2箇所破損の関係性は不明であり、原因の特定はできなかった。 なお、電気スタンド本体に異常は見られなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2009/08/03)
2009-4000 2010/02/19 (事故発生地) 兵庫県	蛍光ランプ（電球型） EFG21ED 東芝ライテック（株） 使用期間：約3年	蛍光ランプから発煙し、焦げ臭いにおいがした。 (製品破損)	ランプ寿命時の点灯回路の負荷上昇により、コンデンサーが破損したため、トランジスター・整流ブリッジがショートし、パターンヒューズが断線した。この過程でコンデンサーのフィルム焼損が発生したため、ランプ内圧が急激に上昇し、口金と樹脂カバーの隙間よりランプ外部へ空気を排出し、減圧される構造になっているが、排出量が間に合わず、異臭とともにランプよりガラスグローブが外れたものと推定される。 (A1)	2007（平成19）年7月11日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、自主的な無償交換を行っている。 なお、当該製品は既に生産を終了しており、2004（平成16）年6月生産分よりコンデンサーのフィルム厚変更と工程検査を追加し、後継機種は、ランプ内圧が上昇した場合に口金と点灯回路内部樹脂カバーの隙間から減圧する構造に対し、樹脂カバーに孔を設け直接外部へ排出、減圧する構造としている。	消費者センター (受付:2010/02/25)
2006-2905 2006/12/27 (事故発生地) 福岡県	蛍光ランプ（電球型） 使用期間：約3年	電球型蛍光ランプが切れていたが、替えないままスイッチを入れたところ、「パチパチ」と音がしてランプの根元が赤くなり、周囲の樹脂部が溶融した。 (製品破損)	当該品は、基板上の抵抗が焼損したことから、ランプの根元が赤熱し、周囲の樹脂が溶融したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者 輸入事業者 (受付:2007/01/22)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2007-1590 2007/05/00 (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球形） 使用期間：約2か月	蛍光ランプから白煙が出た。 (製品破損)	基板上の抵抗が焼損したため、外郭樹脂に延焼したものと推定されるが、抵抗が出火に至る経緯が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2007/06/13)
2007-1987 2007/05/00 (事故発生地) 東京都	蛍光ランプ（電球形） 使用期間：不明	トイレで使用していた蛍光ランプが破損し、マットが焦げた。 (拡大被害)	当該品は、基板上の抵抗が焼損して外郭樹脂に延焼したことにより、蛍光ランプが破損したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	販売事業者 (受付:2007/06/26)
2006-0461 2006/04/25 (事故発生地) 宮城県	蛍光灯照明器具 使用期間：約11年	天井に吊り下げた蛍光灯器具を点灯していたところ、電源コードから出火し、天井の一部が焼損した。 (拡大被害)	当該品は、電源コードの本体コネクター周辺からの出火と考えられるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者 製造事業者 (受付:2006/05/22)
2005-0849 2005/08/17 (事故発生地) 大阪府	充電器（ハンドライト用） 使用期間：約4か月	充電式ライトの充電を行ったところ、充電器が熱くなり異臭がしたため、充電器を外したが、充電器の表面が溶けて変形した。 (製品破損)	充電器に定格を超える電流が流れて過熱・変形したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 製造事業者 (受付:2005/08/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-2454 2009/04/02 (事故発生地) 宮城県	充電器（携帯電話用） 使用期間：約3年	携帯電話を車のコンセントに接続した専用充電器で充電していたところ、焦げ臭いにおいがして携帯電話から発火し、車のシートが燃え、消火の際に火傷を負った。 (拡大被害)	携帯電話機及びACアダプタの電子部品に異常は認められず、内部に異常発熱の痕跡がないことから、発火した原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/11/30)
2009-2137 2009/09/00 (事故発生地) 宮城県	充電器（電動工具用） 使用期間：約4年	電動工具を充電中、焼けるようなにおいがし、充電器が発熱した。 (被害なし)	事故品の基板に焼損や変色は認められず、基板の動作確認において異常は認められなかったが、電源コードなど他の部品及び充電していた電池パックの確認ができなかったことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/10/29)
2004-2389 2004/12/29 (事故発生地) 新潟県	照明器具 使用期間：不明	照明器具のプラスチックカバーの一部が溶融し、樹脂の一部が畳に落ちた。また、照明器具近傍の天井の一部を焦がした。 (拡大被害)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2005/02/16)
2006-2070 2006/11/17 (事故発生地) 愛知県	照明器具（クリップ式） 使用期間：不明	ベッドの枕元に固定したクリップライトがアーム部分から垂れ下がり、ベッドに接触して木枠が焦げた。 (拡大被害)	当該品は、アーム部のねじが緩んだことから垂れ下がりベッドに接触して木枠が焦げたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 製造事業者 (受付:2006/11/22)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2006-1200 2006/08/20 (事故発生地) 茨城県	照明器具（センサーライト） 使用期間：不明	倉庫兼作業所1階の低温倉庫の一室から出火し壁、天井及び木製ドアなどを焼損した。 (拡大被害)	事故品から出火したものと考えられるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2006/09/01)
2005-0937 2005/08/30 (事故発生地) 宮城県	照明器具（蛍光灯） 使用期間：約21年6か月	ビル6階の非常階段踊り場の蛍光灯付近から出火した。 (拡大被害)	当該品の安定器用コンデンサーが絶縁不良を起こし、火災に至ったものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製品評価技術基盤機構 (受付:2005/09/05)
2005-1244 2005/10/25 (事故発生地) 岩手県	照明器具（蛍光灯） 使用期間：約36年	鉄筋5階建てビルの3階事務所から出火し、天井付近を焦がした。 (拡大被害)	当該品は、安定器の巻線部分が絶縁不良を起こし、レイヤショートが生じて出火したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製品評価技術基盤機構 製造事業者 (受付:2005/10/28)
2006-3954 2007/03/05 (事故発生地) 沖縄県	照明器具（蛍光灯） 使用期間：約23年	蛍光灯を点灯させ1時間程経過した頃、「ボン」と音がして、蛍光灯の上部から炎が出た。 (拡大被害)	当該品は、安定器内部の異常発熱により、周辺樹脂を溶融し発火したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 国の行政機関 (受付:2007/03/22)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2006-2069 2006/11/16 (事故発生地) 愛知県	照明器具（蛍光灯） 使用期間：不明	突然、天井付けの照明器具から発煙した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2006/11/22)
2009-2738 2009/12/16 (事故発生地) 京都府	食器洗い乾燥機 使用期間：約6年	食器洗い乾燥機の内部から出火し、焼けた樹脂が落下して足拭きマットの一部が焼損した。 (軽傷)	当該品に異常発熱した痕跡はなく、ヒーターカバー上に樹脂製容器が落下して焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2009/12/22)
2009-4157 2010/02/26 (事故発生地) 京都府	食器洗い乾燥機 使用期間：約9年4か月	食器洗い乾燥機で洗浄完了後に扉を開けたらプラスチック製食器が溶けていた。 (製品破損)	当該品は、サーミスタが故障したため、乾燥時に槽内が異常温度上昇し、プラスチック製食器が溶融したものと考えられるが、事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2010/03/12)
2007-1909 2007/04/11 (事故発生地) 東京都	水槽用照明器具 使用期間：不明	店舗で観賞魚用のランプを使用中、火災が発生し、店舗を全焼した。 (拡大被害)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	販売事業者 (受付:2007/06/20)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-4177 2000/12/08 (事故発生地) 山口県	生ごみ処理機 Re6 ヤンマー（株） 使用期間：約5か月	生ごみ処理機から火が出て、機器の後面カバーが焼損した。 (製品破損)	当該品は、社告未対策品であり、処理槽内の掃除する際の器具や投入した固形内容物等によって、処理槽底部に応力が加わり割れが生じて、漏れた内容物により電気系統の絶縁が劣化し、ヒーター線とアルミ基材等がショートしたため、付近にあった処理槽断熱材が着火し、発火したものと推定される。 (A1)	2010（平成22）年3月17日付けで、ホームページに再社告を掲載し、他メーカー代替機との交換を実施している。	製造事業者 (受付:2010/03/15)
2009-4178 2005/01/23 (事故発生地) 北海道	生ごみ処理機 Re5 ヤンマー（株） 使用期間：約4年8か月	生ごみ処理機が焼損し、住宅外壁の表面が焦げた。 (拡大被害)	当該品は、社告未対策品であり、処理槽内の掃除する際の器具や投入した固形内容物等によって、処理槽底部に応力が加わり割れが生じて、漏れた内容物により電気系統の絶縁が劣化し、ヒーター線とアルミ基材等がショートしたため、付近にあった処理槽断熱材が着火し、発火したものと推定される。 (A1)	2010（平成22）年3月17日付けで、ホームページに再社告を掲載し、他メーカー代替機との交換を実施している。	製造事業者 (受付:2010/03/15)
2006-1418 2006/09/16 (事故発生地) 山形県	扇風機 使用期間：約33年	体育館の会議室で、扇風機のモーター一部分と付近の壁が焼けた。 (拡大被害)	当該品付近からの出火と考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製品評価技術基盤機構 (受付:2006/09/22)
2009-2184 2009/09/00 (事故発生地) 東京都	扇風機 使用期間：約3か月	使用中の扇風機から発煙し、オイルが漏れた。 (被害なし)	当該品の動作に異常は認められず、モーター軸受の潤滑油が外郭樹脂に漏れた痕跡が認められるが、発煙した原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/11/04)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0362 2010/04/23 (事故発生地) 徳島県	掃除機 使用期間：約2年4か月	使用中の掃除機後方から発煙した。 (製品破損)	当該品は、モータ回転子の巻線がレイヤショートを生じ、発熱・発煙したものと考えられるが、内部に液体などが付着した痕跡があり、詳細な使用状況等が不明であることから、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、電流ヒューズは溶断し通電を停止している。	消費者センター (受付:2010/04/27)
2009-3061 2010/01/05 (事故発生地) 茨城県	電気あんか 使用期間：不明	電気あんかを使用して就寝したところ、あんかから出火し、ふとんの一部を焼損した。 (拡大被害)	事故品は、電源コード取付け部が断線し、スパークして発火したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2010/01/14)
2006-0610 2006/02/24 (事故発生地) 兵庫県	電気あんか 使用期間：約1年5か月	電気あんかのプラグ部分が外れ、本体の裏に穴が開き、ふとんが焦げた。 (拡大被害)	事故品は既に廃棄されており、入手できないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2006/06/09)
2009-3612 2005/11/17 (事故発生地) 宮城県	電気オーブンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス(株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3614 2005/11/18 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3619 2005/12/05 (事故発生地) 茨城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3620 2005/12/06 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3621 2005/12/07 (事故発生地) 佐賀県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーが焦げた。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3623 2005/12/10 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3632 2006/02/12 (事故発生地) 和歌山県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3634 2006/02/14 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3635 2006/02/17 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3638 2006/02/19 (事故発生地) 静岡県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3640 2006/04/03 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーに穴が空いた。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3641 2006/04/13 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3642 2006/04/17 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3644 2006/05/30 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3646 2006/07/13 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3648 2006/07/25 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3649 2006/08/02 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3650 2006/08/21 (事故発生地) 愛知県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3654 2006/09/23 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3655 2006/10/13 (事故発生地) 兵庫県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3657 2006/11/11 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3662 2007/05/26 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3664 2007/06/03 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3665 2007/06/05 (事故発生地) 埼玉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3669 2007/06/18 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3673 2007/07/08 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3676 2007/07/11 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3679 2007/07/13 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3685 2007/09/01 (事故発生地) 愛知県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3688 2007/09/06 (事故発生地) 鹿児島県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3689 2007/09/11 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3697 2007/10/18 (事故発生地) 愛知県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3699 2007/10/24 (事故発生地) 群馬県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3700 2007/10/24 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3701 2007/11/05 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3704 2007/11/19 (事故発生地) 富山県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発煙した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3706 2007/11/25 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3708 2007/12/03 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3709 2007/12/03 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3710 2007/12/07 (事故発生地) 和歌山県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3717 2007/12/13 (事故発生地) 静岡県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3728 2008/02/13 (事故発生地) 新潟県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3729 2008/02/14 (事故発生地) 愛知県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発煙した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3732 2008/02/16 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3733 2008/02/16 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3735 2008/02/21 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3736 2008/03/03 (事故発生地) 茨城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3745 2008/03/26 (事故発生地) 茨城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3755 2008/04/10 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3760 2008/04/16 (事故発生地) 青森県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3762 2008/04/22 (事故発生地) 青森県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3764 2008/04/24 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3770 2008/05/08 (事故発生地) 福井県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3773 2008/05/10 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3776 2008/05/20 (事故発生地) 茨城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3785 2008/06/16 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3787 2008/06/21 (事故発生地) 兵庫県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3795 2008/07/08 (事故発生地) 福島県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3803 2008/08/05 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3812 2008/10/11 (事故発生地) 鹿児島県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3815 2008/10/17 (事故発生地) 茨城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3820 2008/11/02 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3822 2008/11/06 (事故発生地) 青森県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3823 2008/11/08 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3826 2008/11/19 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3865 2008/12/10 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3872 2008/12/19 (事故発生地) 宮崎県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーに穴が空いた。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3875 2009/01/10 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3878 2009/01/26 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3879 2009/01/29 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3886 2009/02/28 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3890 2009/03/11 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3895 2009/03/25 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3904 2009/04/24 (事故発生地) 埼玉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3906 2009/05/09 (事故発生地) 愛知県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3916 2009/07/01 (事故発生地) 愛知県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3918 2009/07/04 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3923 2009/08/30 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3924 2009/08/30 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3928 2009/10/11 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があり、その異物にマイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたものと推定される。 (A3)	2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3610 2005/01/10 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3611 2005/11/14 (事故発生地) 島根県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーが焼損した。	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、2009（平成21）年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3613 2005/11/18 (事故発生地) 愛知県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、2009（平成21）年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3615 2005/11/19 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーに穴が空いた。	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、2009（平成21）年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3616 2005/11/20 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーに穴が空いた。	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、2009（平成21）年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3617 2005/11/23 (事故発生地) 埼玉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3618 2005/11/29 (事故発生地) 京都府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3622 2005/12/09 (事故発生地) 埼玉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3624 2005/12/22 (事故発生地) 京都府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3629 2006/01/22 (事故発生地) 兵庫県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3630 2006/01/28 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3631 2006/02/05 (事故発生地) 埼玉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3633 2006/02/13 (事故発生地) 愛媛県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3636 2006/02/17 (事故発生地) 新潟県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーが焦げた。	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3637 2006/02/18 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3639 2006/03/11 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3643 2006/05/24 (事故発生地) 和歌山県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3645 2006/06/15 (事故発生地) 三重県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3647 2006/07/15 (事故発生地) 岐阜県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3651 2006/08/26 (事故発生地) 和歌山県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーが焼損した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3652 2006/08/29 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3653 2006/09/20 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3656 2006/11/05 (事故発生地) 静岡県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3658 2007/01/28 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3659 2007/04/13 (事故発生地) 長崎県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3660 2007/04/18 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3661 2007/05/20 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3663 2007/06/02 (事故発生地) 福岡県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3666 2007/06/12 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3667 2007/06/15 (事故発生地) 愛知県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3668 2007/06/18 (事故発生地) 埼玉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3670 2007/06/22 (事故発生地) 岡山県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3671 2007/06/25 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3683 2007/08/29 (事故発生地) 群馬県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。s (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3684 2007/08/31 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3686 2007/09/05 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3687 2007/09/06 (事故発生地) 福岡県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3690 2007/10/06 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/17)
2009-3696 2007/10/14 (事故発生地) 兵庫県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3698 2007/10/24 (事故発生地) 佐賀県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3702 2007/11/07 (事故発生地) 京都府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3703 2007/11/15 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3705 2007/11/23 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3707 2007/11/29 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3711 2007/12/08 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3712 2007/12/09 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3713 2007/12/10 (事故発生地) 熊本県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3714 2007/12/10 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3715 2007/12/10 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3716 2007/12/12 (事故発生地) 静岡県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3718 2007/12/17 (事故発生地) 佐賀県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3719 2007/12/18 (事故発生地) 福井県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3720 2007/12/19 (事故発生地) 愛知県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3725 2008/02/03 (事故発生地) 山形県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3726 2008/02/04 (事故発生地) 佐賀県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3727 2008/02/04 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。s (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3730 2008/02/15 (事故発生地) 埼玉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3731 2008/02/15 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3734 2008/02/19 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3737 2008/03/08 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3738 2008/03/12 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3739 2008/03/16 (事故発生地) 三重県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3740 2008/03/17 (事故発生地) 埼玉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3741 2008/03/20 (事故発生地) 徳島県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3742 2008/03/22 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3743 2008/03/23 (事故発生地) 岡山県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3744 2008/03/24 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3746 2008/03/27 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーに穴が空いた。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3747 2008/03/27 (事故発生地) 宮崎県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3752 2008/04/09 (事故発生地) 徳島県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3753 2008/04/10 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3754 2008/04/10 (事故発生地) 栃木県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3756 2008/04/11 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3757 2008/04/12 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3758 2008/04/12 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3759 2008/04/16 (事故発生地) 群馬県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3761 2008/04/17 (事故発生地) 京都府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3763 2008/04/24 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3765 2008/04/25 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3766 2008/04/26 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3767 2008/05/01 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3768 2008/05/02 (事故発生地) 兵庫県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3769 2008/05/06 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3771 2008/05/09 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3772 2008/05/09 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3774 2008/05/11 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーが焼損し、電源が入らない。	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、2009（平成21）年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3775 2008/05/17 (事故発生地) 滋賀県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、2009（平成21）年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3777 2008/05/20 (事故発生地) 兵庫県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、2009（平成21）年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3778 2008/05/22 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、2009（平成21）年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3779 2008/06/03 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3780 2008/06/04 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3781 2008/06/08 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3782 2008/06/11 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3789 2008/06/25 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3790 2008/06/26 (事故発生地) 埼玉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3791 2008/06/29 (事故発生地) 兵庫県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3792 2008/06/30 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3793 2008/07/02 (事故発生地) 静岡県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3794 2008/07/02 (事故発生地) 京都府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3796 2008/07/10 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3797 2008/07/11 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3798 2008/07/16 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3799 2008/07/17 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3800 2008/07/24 (事故発生地) 大分県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーに穴が空いた。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3801 2008/07/30 (事故発生地) 広島県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3807 2008/09/15 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3808 2008/09/17 (事故発生地) 長野県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3809 2008/09/17 (事故発生地) 広島県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3810 2008/09/28 (事故発生地) 神奈川県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3811 2008/10/03 (事故発生地) 熊本県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3813 2008/10/14 (事故発生地) 山梨県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3814 2008/10/14 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3816 2008/10/23 (事故発生地) 静岡県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3817 2008/10/24 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3818 2008/10/28 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3819 2008/10/28 (事故発生地) 徳島県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3821 2008/11/04 (事故発生地) 埼玉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3824 2008/11/13 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3825 2008/11/17 (事故発生地) 山口県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3827 2008/11/19 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/18)
2009-3860 2008/11/24 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3866 2008/12/13 (事故発生地) 群馬県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3867 2008/12/14 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3868 2008/12/15 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3869 2008/12/16 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3870 2008/12/16 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3871 2008/12/17 (事故発生地) 長崎県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3873 2008/12/28 (事故発生地) 熊本県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3874 2009/01/09 (事故発生地) 愛知県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3876 2009/01/17 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3877 2009/01/26 (事故発生地) 群馬県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3880 2009/02/02 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3881 2009/02/11 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3882 2009/02/13 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3883 2009/02/16 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3884 2009/02/16 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3885 2009/02/21 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3892 2009/03/13 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3893 2009/03/17 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3894 2009/03/19 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3896 2009/03/27 (事故発生地) 埼玉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3897 2009/04/01 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3898 2009/04/10 (事故発生地) 福岡県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3899 2009/04/18 (事故発生地) 岡山県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3900 2009/04/21 (事故発生地) 愛知県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3907 2009/05/11 (事故発生地) 新潟県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3908 2009/05/11 (事故発生地) 岡山県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3909 2009/05/14 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3910 2009/05/14 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3911 2009/05/22 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3912 2009/06/08 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3913 2009/06/09 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3914 2009/06/14 (事故発生地) 千葉県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3915 2009/06/27 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3917 2009/07/03 (事故発生地) 群馬県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3919 2009/07/05 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3920 2009/07/17 (事故発生地) 福岡県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3927 2009/10/03 (事故発生地) 東京都	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3929 2009/10/12 (事故発生地) 宮城県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3930 2009/10/14 (事故発生地) 福岡県	電気オープンレンジ ER-C5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3931 2006/01/08 (事故発生地) 三重県	電気オープンレンジ ER-AE5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発煙した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3932 2006/01/30 (事故発生地) 静岡県	電気オープンレンジ ER-AE5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3933 2008/01/30 (事故発生地) 京都府	電気オープンレンジ ER-AE5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから発火した。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3934 2008/03/21 (事故発生地) 福岡県	電気オープンレンジ ER-AE5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-3935 2009/01/11 (事故発生地) 北海道	電気オープンレンジ ER-AE5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーが焦げた。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3936 2009/02/03 (事故発生地) 大阪府	電気オープンレンジ ER-AE5 東芝ホームアプライアンス (株) 使用期間：不明	使用中の電子レンジの導波管カバーから火花が出た。 (製品破損)	当該品の導波管カバーに導電性のある異物が混入する部品不良があった、または導波管カバーに食品カスが付着したことにより、マイクロ波が集中するため、スパークが発生し、導波管カバーに穴を開けたことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、2009(平成21)年10月28日付けホームページに社告を掲載し、無償で部品交換を行っている。 なお、当該品は既に生産を終了しており、後継機種については、導波管カバーのメーカーを変更した。	輸入事業者 (受付:2010/02/19)
2009-1656 2009/08/00 (事故発生地) 福島県	電気こたつ 使用期間：約3年	電気こたつの電源コードのプラグ付近から出火した。 (拡大被害)	当該品の電源コードプラグと壁コンセントカバーに焼損した痕跡が認められることから、プラグとコンセントの接続部で接触不良が生じ、異常発熱して発火したものと考えられるが、壁コンセント部が入手できず確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/09/15)
2009-2646 2009/11/00 (事故発生地) 千葉県	電気こたつ 使用期間：約62日	使用中の電気こたつから白煙が上がリ、こたつふとんが焦げた。 (拡大被害)	事故品の温度調節機能などの性能に異常は認められないことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/12/15)
2009-3851 2010/02/00 (事故発生地) 山形県	電気こたつ 使用期間：約2か月	電気こたつのやぐら部分に亀裂ができた。 (製品破損)	木材で作られたやぐらに節があったため亀裂が入ったと考えられるが、製造時の詳細が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	他に同種事故発生情報はなく、拡大被害の可能性もないことから、今後の事故発生状況を注視することとし、既製品についての措置はとらなかった。 なお、出荷前の目視による検品を強化し、やぐら部分に大きい節がある商品は出荷しない。	消費者センター (受付:2010/02/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0181 2010/03/31 (事故発生地) 兵庫県	電気こたつ 使用期間：約5年	電気こたつを使用中、ヒーターを支える木枠が割れて、こたつの脚も3本折れた。 (製品破損)	事故品は脚を固定するネジ等も取れ、また、中棧及び幕板が割れた状態であったことから、脚を固定するネジ等が緩んだ状態で使用されていたところに、過度の応力が加わったために、脚を固定するネジ等が外れ、バラバラになったものと推定されるが、使用状況等の詳細が不明であるため、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2010/04/06)	消費者センター
2007-0064 2007/03/30 (事故発生地) 大阪府	電気こたつ（中間スイッチ付コード） 使用期間：約2年3か月	使用中の電気こたつから、異音が生じて、電源コード中間スイッチが熱くなって変形した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 (受付:2007/04/03)	消費者
2008-0589 2008/04/23 (事故発生地) 千葉県	電気こんろ SBE 101-100V（ブランド：サンウェーブ工業（株）） 富士工業（株） 使用期間：不明	知らぬ間に電気こんろの電源が入っていたため、右手首に火傷を負った。 (軽傷)	身体又は荷物が電気こんろのつまみに触れ、通電状態になったのを気づかなかったため、加熱されたヒーター一部に触れ、右手首に火傷を負ったものと推定される。 (B1)	（社）日本電機工業会、キッチン・バス工業会と連携し、ポスター等で安全に使用するための啓発活動を行っている。また、当該製品以降の1988（昭和63）年10月生産品より、スイッチつまみに突出をなくすとともに、2007（平成19）年5月8日から10日の間の新聞並びに2008（平成20）年2月29日、ホームページに注意喚起と改修の促進を掲載した。さらに当機構は、2005（平成17）年1月13日付けで「特記ニュース」を発行し、消費者に注意喚起を行った。 (受付:2008/05/02)	消費者センター
2006-3478 2006/12/19 (事故発生地) 東京都	電気こんろ 使用期間：不明	電気こんろを使用中にブレーカーが落ちた。 (製品破損)	当該品は、煮汁が本体内部に浸入したことにより、漏電ブレーカーが作動したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2007/02/20)	消費者センター 製造事業者

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2006-1225 2006/08/02 (事故発生地) 奈良県	電気ジャー炊飯器（IH式） 使用期間：約1年8か月	台所で、玄米を炊いていたところ、突然炊飯器のふたが飛び、玄米が噴出して周囲に飛散し、背中にもかかって火傷を負った。 (軽傷)	ふたをロックするクランプ受け部に米粒が確認されたことから、クランプ受け部に米粒等が詰まったため、クランプが完全に掛からず、内圧によりふたが開いたものと考えられるが、クランプ受け部に米粒が入ってロックが不完全となった場合でも、外ぶたを開く条件を作るためにはクランプ受け部に大量の米粒を詰めなければ再現することはできず、事故当時の状況が確認できないため、原因の特定はできなかった。 なお、取扱説明書にはクランプ受け部を清掃するよう注意喚起されている。	クランプ受け部にご飯粒が詰まった場合の危険性や除去方法、外ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める等の注意喚起をホームページに掲載し、さらに販売店へチラシを配布している。また、安全性向上のためにクランプ部の形状やふたの形状を改善している。	消費者センター 製造事業者 (受付:2006/09/06)
2006-3861 2007/02/26 (事故発生地) 神奈川県	電気ジャー炊飯器（IH式） 使用期間：約1年	圧力炊飯器で玄米を炊飯していたところ、突然ふたが開いて、中のご飯が周囲に飛び散り、横に置いていたミキサーも落下して割れてしまった。 (拡大被害)	ふたをロックするクランプ受け部に米粒等が詰まったため、クランプが完全に掛からず、内圧によりふたが開いたものと考えられるが、事故当時の状況を確認できないため、原因の特定はできなかった。	クランプ受け部にご飯粒が詰まった場合の危険性や除去方法、外ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める等の注意喚起をホームページに掲載し、さらに販売店へチラシを配布している。また、安全性向上のためにクランプ部の形状やふたの形状を改善している。	消費者センター 製造事業者 (受付:2007/03/15)
2006-4066 2006/12/05 (事故発生地) 東京都	電気ジャー炊飯器（IH式） 使用期間：約2年	炊飯中、異音が出たため確認すると、外蓋の一部が飛び出したようになっていたため、電源を切って押し込もうとしたが押し込めず、上のボタンを触っていると、外蓋が開き、ご飯が飛び出して、手に火傷を負った。 (軽傷)	ふたを閉じる際にフックボタン（蓋ロック解除ボタン）を押さえ込む力が加わったか、ふたをロックするクランプ受け部に米粒等が詰まったため、クランプの掛かりが少なくなり、加圧時にふたが開きかけたため、使用者がふたを閉じようとした際に、フックボタンを押してしまいふたが開いたものと推定されるが、事故当時の状況を確認できないため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、ホームページに安全に使用するためのお願いを掲載し、ふたを確実に閉めること、ご飯等の異物がふた及びクランプ受け部に付いていないか確認する旨の注意喚起を行っている。	販売事業者 (受付:2007/03/28)
2007-0138 2006/11/01 (事故発生地) 千葉県	電気ジャー炊飯器（IH式） 使用期間：約2年8か月	圧力炊飯器で炊き込みご飯を炊いていたところ、突然ふたが開いて、中のご飯が周囲に飛び散り、ご飯が腕や腹にかかり、火傷を負い、腹に火傷の跡が大きく残った。 (軽傷)	ふたをロックするクランプと補強板との間にのり状の異物が付着したため、ふたを閉める際の動作がスムーズでなくなったこと、また、ふたを閉める際にふたを押さえ込まなかったため、クランプの掛かりが少なくなり、内圧によりふたが開いたものと推定されるが、事故当時の状況を確認できないため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、ホームページに安全に使用するためのお願いを掲載し、ふたを確実に閉めること、ご飯等の異物がふた及びクランプ受け部に付いていないか確認する旨の注意喚起を行っている。	消費者 製造事業者 (受付:2007/04/05)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2007-0655 2007/05/01 (事故発生地) 兵庫県	電気ジャー炊飯器（IH式） 使用期間：約2年4か月	炊飯器で米を炊いたところ、大きな音とともに爆発し、ふたが飛び、家人1人が左頬と手首に火傷を負った。 (軽傷)	ふたをロックするクランプ受け部に米粒が確認されたことから、クランプ受け部に米粒等が詰まったため、クランプが完全に掛からず、内圧によりふたが開いたものと考えられるが、クランプ受け部に米粒が入ってロックが不完全となった場合でも、外ぶたを開く条件を作るためにはクランプ受け部に大量の米粒を詰めなければ再現することはできず、事故当時の状況を確認できないため、原因の特定はできなかった。 なお、取扱説明書にはクランプ受け部を清掃するよう注意喚起されている。	クランプ受け部にご飯粒が詰まった場合の危険性や除去方法、外ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める等の注意喚起をホームページに掲載し、さらに販売店へチラシを配布している。また、安全性向上のためにクランプ部の形状やふたの形状を改善している。	消費者センター 製造事業者 (受付:2007/05/15)
2007-2306 2007/05/12 (事故発生地) 東京都	電気ジャー炊飯器（IH式） 使用期間：約2年7か月	炊飯中、突然爆発音がして、炊飯器が床に落ち、内蓋の調整弁やボールが飛んだ。 (製品破損)	ふたをロックするクランプ受け部に米粒が確認されたことから、クランプ受け部に米粒等が詰まったため、クランプが完全に掛からず、内圧によりふたが開いたものと考えられるが、クランプ受け部に米粒が入ってロックが不完全となった場合でも、外ぶたを開く条件を作るためにはクランプ受け部に大量の米粒を詰めなければ再現することはできず、事故当時の状況を確認できないため、原因の特定はできなかった。 なお、取扱説明書にはクランプ受け部を清掃するよう注意喚起されている。	クランプ受け部にご飯粒が詰まった場合の危険性や除去方法、外ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める等の注意喚起をホームページに掲載し、さらに販売店へチラシを配布している。また、安全性向上のためにクランプ部の形状やふたの形状を改善している。	消費者センター (受付:2007/07/17)
2007-2341 2007/06/23 (事故発生地) 神奈川県	電気ジャー炊飯器（IH式） 使用期間：約2年7か月	圧力炊飯器で炊飯していたところ、突然大きな音がして外ぶたが開き、かゆ状のご飯が四方に飛び散り内ぶたが外ぶたから外れ、圧力調整部と安全弁が釜のご飯の中に埋まっていた。 (製品破損)	ふたをロックするクランプ受け部に米粒等が詰まったため、クランプが完全に掛からず、内圧によりふたが開いたものと考えられるが、事故当時の状況を確認できないため、原因の特定はできなかった。	クランプ受け部にご飯粒が詰まった場合の危険性や除去方法、外ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める等の注意喚起をホームページに掲載し、さらに販売店へチラシを配布している。また、安全性向上のためにクランプ部の形状やふたの形状を改善している。	消費者センター (受付:2007/07/19)
2007-3201 2007/08/10 (事故発生地) 東京都	電気ジャー炊飯器（IH式） 使用期間：約2年8か月	炊飯中の電気炊飯器から爆発音とともにふたが開き、中身が飛び散った。 (被害なし)	ふたをロックするクランプ受け部に米粒等が詰まったため、クランプが完全に掛からず、内圧によりふたが開いたものと考えられるが、事故当時の状況を確認できないため、原因の特定はできなかった。	クランプ受け部にご飯粒が詰まった場合の危険性や除去方法、外ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める等の注意喚起をホームページに掲載し、さらに販売店へチラシを配布している。また、安全性向上のためにクランプ部の形状やふたの形状を改善している。	消費者 (受付:2007/08/31)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2008-4274 2008/12/22 (事故発生地) 東京都	電気ジャー炊飯器（IH式） 使用期間：不明	炊飯中の電気炊飯器のふたが開き、フックボタンが飛んできて顔に当たり腫れた。 (軽傷)	ふたをロックするクランプ受け部に米粒が確認されたことから、クランプ受け部に米粒等が詰まったため、クランプが完全に掛からず、内圧によりふたが開いたものと考えられるが、クランプ受け部に米粒が入ってロックが不完全となった場合でも、外ぶたを開く条件を作るためにはクランプ受け部に大量の米粒を詰めなければ再現することはできず、事故当時の状況が確認できないため、原因の特定はできなかった。また、フックボタンの取付部の爪は内側に変形し、外れやすくなってはいたが、変形の原因は不明である。 なお、取扱説明書にはクランプ受け部を清掃するよう注意喚起されている。	クランプ受け部にご飯粒が詰まった場合の危険性や除去方法、外ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める等の注意喚起をホームページに掲載し、さらに販売店へチラシを配布している。また、安全性向上のためにクランプ部の形状やふたの形状を改善している。	製造事業者 (受付:2009/01/09)
2009-1217 2009/07/27 (事故発生地) 静岡県	電気ジャー炊飯器（IH式） 使用期間：不明	炊飯器のふたが炊飯中に開き、ご飯が1m四方に飛び散った。 (被害なし)	ふたをロックするクランプ受け部に米粒が確認されたことから、クランプ受け部に米粒等が詰まったため、クランプが完全に掛からず、内圧によりふたが開いたものと考えられるが、クランプ受け部に米粒が入ってロックが不完全となった場合でも、外ぶたを開く条件を作るためにはクランプ受け部に大量の米粒を詰めなければ再現することはできず、事故当時の状況が確認できないため、原因の特定はできなかった。 なお、取扱説明書にはクランプ受け部を清掃するよう注意喚起されている。	クランプ受け部にご飯粒が詰まった場合の危険性や除去方法、外ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める等の注意喚起をホームページに掲載し、さらに販売店へチラシを配布している。また、安全性向上のためにクランプ部の形状やふたの形状を改善している。	消費者センター (受付:2009/07/30)
2009-1467 2009/08/24 (事故発生地) 岩手県	電気ジャー炊飯器（IH式） 使用期間：約4年	炊飯中の炊飯器の蓋が突然開き、蒸気口キャップが飛んで、蓋の内側のプラスチックにひびが入った。 (製品破損)	ふたを閉める際に、ふたをロックするクランプがクランプ受け部に完全に掛からない半掛り状態であったため、内圧によりふたが開いたものと考えられるが、半掛りになった原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、ホームページに安全に使用するためのお願いを掲載し、ふたを確実に閉めること、ご飯等の異物がふた及びクランプ受け部に付いていないか確認する旨の注意喚起を行っている。	消費者センター (受付:2009/08/31)
2006-3860 2005/11/00 (事故発生地) 神奈川県	電気ジャー炊飯器（IH式） 使用期間：約1年	圧力炊飯器で玄米を炊飯していたところ、突然ふたが開いて、中のご飯が飛び散り、炊飯器や隣に置いてあったミキサーが台から落ち、炊飯器の表示パネルが割れた。 (拡大被害)	ふたをロックするクランプ受け部に米粒等が詰まったため、クランプが完全に掛からず、内圧によりふたが開いたものと考えられるが、事故品を入手できないことから、調査できなかった。	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 製造事業者 (受付:2007/03/15)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2005-2857 2006/02/00 (事故発生地) 新潟県	電気スタンド（ハロゲン） 使用期間：不明	電気スタンドの電源コードが本体の根本部分で黒く焼けていた。 (製品破損)	当該品は、電源コードが本体の根本部分で短絡し、発火したことが考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 製造事業者 (受付:2006/03/22)	消防機関 製造事業者 (受付:2006/03/22)
2009-2429 2009/11/13 (事故発生地) 神奈川県	電気スタンド（蛍光灯、インバータ式） DS-127（ブランド：（有）隆利（現在：永泰産業（株）） （株）川井山形製作所 使用期間：約6年	電気スタンドの蛍光灯の根元が黒ずみ、その周囲の樹脂部分から発煙し溶融した。 (製品破損)	当該品は、蛍光灯が使用末期になるとフィラメント周辺が高温になる場合があるため、樹脂製の蛍光灯カバーが溶融したものと推定される。 (A1)	2008（平成20）年1月29日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、注意喚起を行っている。 なお、当該機は既に製造を終了しており、後継機種については、蛍光灯の発熱温度を検知し、蛍光灯への通電を停止する保護回路を取り付けている。 (受付:2009/11/27)	消費者センター (受付:2009/11/27)
2009-3049 2009/12/18 (事故発生地) 京都府	電気ストーブ 使用期間：約5年	集合住宅の一室から出火し、火鉢と電気ストーブ付近の床が焼け落ちた。 (拡大被害)	事故品の焼損が著しく、焼失して確認できない部分もあることから、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等は不明であり、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2010/01/13)	消防機関 (受付:2010/01/13)
2005-2409 2006/01/20 (事故発生地) 三重県	電気ストーブ（カーボンヒーター） 使用期間：約14日	購入してから2週間、毎日2時間ほどふる場の脱衣所で使用していたミニカーボンヒーターから発煙した。 (製品破損)	当該品は、ヒーター上部が衣類等で覆われ過熱されたことにより、樹脂が焦げたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 輸入事業者 (受付:2006/02/03)	消費者センター 輸入事業者 (受付:2006/02/03)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-2226 2009/11/01 (事故発生地) 宮城県	電気ストーブ（カーボンヒーター） 使用期間：約2年11か月	使用中の電気ストーブの電源プラグが発熱、変色し、変形した。 (製品破損)	当該品のプラグ内部に異常は認められないことから、プラグとコンセントの接続部で接触不良が生じ異常発熱してプラグが変色・変形したものと考えられるが、コンセントの確認ができないことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (G1)	消費者センター (受付:2009/11/09)
2007-0329 2007/03/01 (事故発生地) 愛媛県	電気ストーブ（カーボンヒーター） 使用期間：不明	使用中、カーボンヒーターのスイッチが切れなくなった。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 (G2)	輸入事業者 (受付:2007/04/18)
2006-2991 2007/01/19 (事故発生地) 長崎県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） YS-F800H (株)シー・アイ・シー 使用期間：約2年	ハロゲンヒーターのスイッチを入れ30分程経過した頃、バンと音がしてガラスが飛び散り、ストーブ周辺の量が10カ所程度焦げた。 (拡大被害)	ヒーターのガラス管の端部において、端子として使用されている金属棒とモリブデン箔の接続部で接触不良があり、異常に発熱したためにモリブデン箔が酸化・膨張してガラス管に亀裂が入り、ガラス管の内部封入ガスの圧力によって破裂したものと推定される。 (A2)	2007（平成19）年1月31日、11月1日、2008（平成20）年11月20日付けの新聞及びホームページにお詫びと製品回収の社告を掲載し、販売店店頭及び売場にて告知ポスターを掲示するとともに、コールセンターを設置し、回収と返金を実施している。 なお、当該製品は2004（平成16）年3月で輸入・販売を終了している。 (A2)	消費者センター 輸入事業者 (受付:2007/01/24)
2006-3198 2007/02/01 (事故発生地) 福岡県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） SD-80G 大宇電子ジャパン（株） 使用期間：約4年	ハロゲンヒーターから出火し、床の一部が焦げた。 (軽傷)	本体の出力切替え（強・弱）の弱使用時に使っているダイオードの特性が劣化し、短絡・過熱して発火したものと推定される。 (A2)	2003（平成15）年2月28日、10月31日、及び2007（平成19）年3月1日付けの新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知用ポスターと手配りチラシを作成し、無償点検・修理又は対策品との交換を実施している。 (A2)	販売事業者 輸入事業者 (受付:2007/02/05)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0368 2010/04/19 (事故発生地) 三重県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） YS-F800N (株)シー・アイ・シー 使用期間：約3年	使用中のハロゲンヒーターから異臭がしてヒーター管が破裂し、飛び散ったガラスの破片でカーペットが焦げた。	ヒーターのガラス管の端部において、端子に使用している金属棒とモリブデン箔の接続部で接触不良が生じ、異常に発熱したためにモリブデン箔が酸化・膨張してガラス管に亀裂が入り、ガラス管の内部封入ガスの圧力によって破裂したものと推定される。	2007（平成19）年1月31日、11月1日、2008（平成20）年11月20日付けの新聞及びホームページにお詫びと製品回収の社告を掲載し、販売店店頭及び売場にて告知ポスターを掲示するとともに、コールセンターを設置し、回収と返金を実施している。 なお、当該製品は2004（平成16）年3月で輸入・販売を終了している。	消費者センター (受付:2010/04/27)
2010-1041 2009/11/00 (事故発生地) 広島県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） DHS-501 (株)大旺インターナショナルジャパン 使用期間：約7年	使用中のハロゲンヒーターから異音が生じ、ヒーター部分の裏側から発煙、発火した。	反射板の裏側における内部配線の圧着スリーブ（銅製）による接続がカシメ不良であったため、接触不良により異常発熱し、付近の外郭樹脂が焦げたものと推定される。	輸入事業者が所在不明で連絡が付かず、措置が取れない状況であるため、今後の事故発生状況を注視することとした。	消費者センター (受付:2010/06/10)
2004-1974 2004/12/18 (事故発生地) 長崎県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：不明	使用中のハロゲンヒーターのランプが割れてガラスの破片が飛び散り、カーペットに穴があいた。	ヒーターのガラス管製造時に不具合があり、通電中の熱等の影響により亀裂が入り破裂したものと推定されるが、原因の特定はできなかった。	事故原因は不明であるが、同様の事故が多発したため、製造・輸入・販売を中止し、ホームページには使用年数が経過しているものは同様の事故の可能性があるため、使用を中止するよう掲載し注意喚起を行っている。	消費者センター 製造事業者 (受付:2004/12/22)
2005-1586 2005/11/19 (事故発生地) 愛知県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：不明	使用中のハロゲンヒーターが焼損し、畳が焼損した。	当該品は、電源端子部のネジ締め不足により、接触抵抗が増大したことから、異常発熱し、焼損したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2005/12/09)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2005-2888 2006/01/27 (事故発生地) 京都府	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：約3年	ハロゲンヒーターを使用中、ヒーター後部から出火し、配線の一部を焼失した。 (製品破損)	事故品の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2006/03/27)
2005-2889 2005/12/14 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：1回	ハロゲンヒーターから出火し、着衣が焦げ、家人が煙を吸い込みのどに重傷の火傷を負った。近くにあった洗濯物、畳などが焼損した。 (重傷)	事故品の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者 (受付:2006/03/27)
2006-3175 2007/01/30 (事故発生地) 宮城県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：約4か月	木造の家屋から出火し、2階部分を焼いた。 (拡大被害)	電気ストーブ付近から出火したのと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製品評価技術基盤機構 輸入事業者 (受付:2007/02/02)
2006-3279 2006/12/31 (事故発生地) 熊本県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：不明	使用中のハロゲンヒーター後部から発煙した。 (製品破損)	当該品は、内部配線の接続不良により、異常発熱して発煙したのと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2007/02/07)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2006-3301 2007/01/00 (事故発生地) 熊本県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：不明	ハロゲンヒーターから煙が出て、カーペットが焦げた。 (拡大被害)	当該品は、内部配線の接続不良により、異常発熱して発煙したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 製造事業者 (受付:2007/02/09)
2006-3488 2007/02/19 (事故発生地) 愛知県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：約5年	ハロゲンヒーターを使用中、本体後部から発煙した。 (製品破損)	当該品は、ヒーター出力切替用のダイオードが異常発熱したことにより、発煙したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 製造事業者 (受付:2007/02/21)
2006-3572 2007/02/00 (事故発生地) 福岡県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：約3年	ハロゲンヒーターのスイッチを切って外出し、帰宅したところ、部屋中に煙がくすぶっており、ハロゲンヒーターの台座底部が焦げていた。 (製品破損)	当該品は、内部配線の接続不良により、異常発熱し台座底部が焦げたものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2007/02/28)
2006-3598 2007/02/26 (事故発生地) 福島県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：約3か月	集合住宅の一室で、ハロゲンヒーターが焼損し、背面にあったカーテンを焼いた。 (拡大被害)	事故品の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製品評価技術基盤機構 (受付:2007/02/28)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2006-3953 2007/01/14 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：約3年	ハロゲンヒーターの後部から発煙した。 (製品破損)	当該品は、ハロゲン球のソケット端子間でショートし、コード等が焦げて発煙したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 製造事業者 (受付:2007/03/22)
2006-0548 2006/05/18 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：約2年	ハロゲンヒーターのスイッチを入れたところ、火花が出て煙が出た。本体の後ろを見たら黒く焦げていた。また、テレビのリモコンスイッチを入れると、ハロゲンヒーターのスイッチが入ることがあった。 (製品破損)	電源基板上の電気部品に不具合があり、スパークが生じ発煙したものと考えられるが、事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2006/05/31)
2006-3399 2007/01/19 (事故発生地) 宮城県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：約3年	ハロゲンヒーターのスイッチを入れて2、3分後にヒーター部のガラス管が破裂し、約1.5mの範囲に飛び散った。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者 輸入事業者 (受付:2007/02/16)
2006-3617 2007/01/29 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） 使用期間：不明	使用中の電気ストーブから、突然煙が出たので、あわてて庭に出した。 (拡大被害)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	都道府県 (受付:2007/03/01)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2006-0497 2006/04/18 (事故発生地) 大分県	電気たこ焼き器 使用期間：約11か月	電気たこ焼き器を使用中、調理素材が吹き飛び、たこ焼き器が燃え出した。 (製品破損)	電源コードと内部配線を接続する中継端子のネジ締め不足により、接触抵抗が増大したことから、接続端子部で異常発熱し、異極間でショートし、発火したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者 輸入事業者 (受付:2006/05/25)
2006-2103 2006/11/15 (事故発生地) 福岡県	電気ファンヒーター 使用期間：約1年	自動で電気ファンヒーターのスイッチが入って数分後に焦げ臭いにおいがし、温風吹き出し口から白煙が出てきた。 (製品破損)	当該品は、ヒーター部に付着したほこり等がヒーターの熱で焦げ、温風吹き出し口から発煙したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 製造事業者 (受付:2006/11/27)
2009-4230 2010/03/11 (事故発生地) 香川県	電気ファンヒーター 使用期間：約33年	電気ストーブから異臭がして、電源プラグの根元が焦げ、コンセントが変色した。 (製品破損)	当該品のプラグ羽の片極とコンセントの受け羽の間で接触不良が生じ、異常発熱したと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/03/18)
2009-2705 2009/11/18 (事故発生地) 兵庫県	電気ファンヒーター（セラミックヒーター） 使用期間：約4年	使用中のセラミックファンヒーターから異音が生じて火花が散り、電源コードの根元が断線し、じゅうたんが焦げた。 (拡大被害)	当該品の本体側プロテクター付け根部分の電源コードが短絡しスパークが生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、短絡した原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/12/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2006-2966 2007/01/16 (事故発生地) 熊本県	電気フライヤー 使用期間：約3年	電気フライヤーを使用した後、てんぷら油を入れたまま電源コードをコンセントから抜き、外出して帰宅したところ、火災が発生して鎮火していた。 (拡大被害)	事故品の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 輸入事業者 (受付:2007/01/24)
2009-2599 2009/09/15 (事故発生地) 東京都	電気やかん 使用期間：約1年3か月	電気ケトルをレンジ台のコンセントに接続していたところ、プラグとコンセントが溶けた。 (拡大被害)	当該品のプラグ刃の先端に著しいスパーク痕があり、プラグの差し込み不足であったのか、コンセントの刃受けに不具合があったのか、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	被害者の不注意とみられる事故であるため、対応しなかった。	消費者センター (受付:2009/12/10)
2006-3200 2007/01/19 (事故発生地) 福岡県	電気治療器（温熱式） 使用期間：約2年	電気治療器の温熱マットを温めていたところ、マットから発煙した。 (拡大被害)	当該品は、折りたたまれた状態で通電したことから、ヒーター線が折れ曲がり過熱され発煙したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 製造事業者 (受付:2007/02/05)
2006-4067 2007/03/28 (事故発生地) 富山県	電気洗濯乾燥機（ドラム式） 使用期間：約6年10か月	電気洗濯機付近から出火し、木造2階建て住宅約230平方メートルを全焼した。 (重傷)	当該品の操作パネル付近から出火したものと考えられるが、焼損が著しく原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 製品評価技術基盤機構 製造事業者 (受付:2007/03/29)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2007-1392 2007/04/28 (事故発生地) 兵庫県	電気洗濯機（ドラム式） 使用期間：約3年6か月	脱水運転中の電気洗濯機の機器内部から発火して、機器の一部と脱水中の衣類が焦げた。 (拡大被害)	当該品は、洗濯槽のドラム軸受部が異常発熱して発火したものと考えられるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2007/06/05)
2010-0566 2010/04/13 (事故発生地) 千葉県	電気洗濯機（乾燥機付、ドラム式） 使用期間：不明	ドラム式洗濯乾燥機にバスタオル7枚、ハンドタオル10枚を入れ、洗濯・乾燥をセットし、翌朝、洗濯機のふたを開けたところ、煙が出て、タオル及び洗濯槽内部のプラスチックが焦げていた。 (拡大被害)	当該品の電気部品に異常は認められず、油脂などが付着した洗濯物が乾燥時の熱により酸化が促進され、自然発火したタオル及び洗濯槽内部のプラスチックが焦げたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2010/04/28)
2006-3188 2007/01/26 (事故発生地) 群馬県	電気洗濯機（全自動） 使用期間：約2か月	店頭展示用にイルミネーション装置のついた洗濯機をベランダに設置し、洗濯後に洗濯物をしばらく放置していたところ、洗濯機から出火し洗濯機とベランダの一部を焼損した。 (拡大被害)	当該品は、店頭展示用のイルミネーション装置の電源に使われていたトランスの巻線に絶縁劣化が生じ、レイヤショートにより、発熱し、洗濯機から出火し、洗濯機とベランダの一部を焼損したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 輸入事業者 (受付:2007/02/02)
2009-0924 2009/06/24 (事故発生地) 千葉県	電気洗濯機（全自動） 使用期間：約9か月	使用後の洗濯機のふたが開かなくなった。ふたロック機構に異常が発生した。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者 (受付:2009/07/01)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-2078 2009/08/26 (事故発生地) 宮城県	電気脱毛器（熱線式） 使用期間：1回	電気脱毛器を使用したところ、痛みと熱さを感じ、皮膚が赤くなり毛が焦げた。 (軽傷)	事故品は事業者が返品対応を行っているが、返品時にけがの情報は無く、事故品の特定ができないことから調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/10/23)
2006-2097 2006/11/20 (事故発生地) 岩手県	電気毛布 使用期間：約30年	木造2階建て住宅から出火し、1平方メートルを焼いた。 (拡大被害)	電気毛布付近からの出火と考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製品評価技術基盤機構 (受付:2006/11/27)
2001-0532 2001/06/07 (事故発生地) 石川県	電子レンジ 使用期間：約11日	電子レンジで煮物を温めていたところ、2～3分後に金属音がして庫内で火が出ていたので、扉を開けたら指に火傷を負った。 (軽傷)	当該品は、庫内底面の一部に焼けた跡があることから、マイクロ波が局所的に集中してスパークが生じ、扉を開けた際に指に火傷を負ったものと考えられるが、マイクロ波が集中した原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2001/07/04)
2008-0129 2008/04/02 (事故発生地) 千葉県	電子レンジ 使用期間：不明	電子レンジ付近から出火し、集合住宅の一室をほぼ全焼した。 (拡大被害)	事故品の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造業者等は不明であり、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2008/04/08)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3472 2010/02/01 (事故発生地) 大阪府	電子レンジ 使用期間：約1か月	店舗で使用中的電子レンジから焦げ臭いにおいがし、回転皿が高温になり、回転軸が溶けて変形した。 (製品破損)	当該品の動作に異常は認められず、不特定多数の人が利用する施設に利用者がいつでも自由に使用できる状態で設置されていたことから、詳細な使用状況等が不明であり、回転軸が溶けた原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	不明 (受付:2010/02/08)
2009-0942 2009/07/01 (事故発生地) 埼玉県	電子レンジ 使用期間：約10か月	電子レンジのタイマーを設定したが、終了音がしないので確認したところ、タイマーは作動しておらず、レンジから発煙し、置台が焦げていた。 (拡大被害)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/07/03)
2009-1647 2009/09/01 (事故発生地) 神奈川県	電磁調理器 使用期間：約4か月2回	揚げ物をしようとしてIH対応の両手鍋に天ぷら油を入れて加熱したところ、煙が出て火柱が上がリ、周辺の天井や壁が煤で黒くなった。 (拡大被害)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/09/14)
2010-0581 2010/03/21 (事故発生地) 北海道	電磁調理器（ビルトイン型） 使用期間：約5年	マンションに据え付けられたビルドイン型IH調理器の背面部から発煙した。 (製品破損)	事故品は、電源基板上の安全装置(バリスタ、アレスタ、電流ヒューズ)が破損し、基板パターン面の銅箔が剥離していることから、過電圧が電源基板に加わり電子部品が破損したと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/04/28)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-2693 2009/12/14 (事故発生地) 大阪府	配線器具（コーナータップ） 使用期間：約3年	使用中の3口マルチタップから焦げ臭いにおいがし、本体が溶けて差し込み口が変色した。 (製品破損)	当該品の刃受けと照明器具の電源プラグ間で接触不良が生じ、異常発熱して外郭樹脂が溶融・変色したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2009/12/17)	消費者センター
2009-3449 2009/12/16 (事故発生地) 神奈川県	配線器具（コンセント） 使用期間：約15年	夜間に使用していた足下灯を取り付けた埋込コンセントから発煙した。すぐに水をかけたところしばらくして消火した。 (拡大被害)	当該品と屋内配線の接続部で接触不良が生じて異常発熱し発煙したものと考えられるが、接触不良が生じた原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、当該品は既に生産を終了している。 (受付:2010/02/05)	消費者センター
2004-1266 2004/08/12 (事故発生地) 福井県	配線器具（スイッチ付きテーブルタップ） 使用期間：約5年	扇風機をスイッチ付きテーブルタップに接続し、タップのスイッチを入れて使用しようとしたところ、タップからスパークが発生し発煙した。タップのスイッチは入れる際、ぐらぐらしていた。 (製品破損)	テーブルタップのスイッチの樹脂部品が回転軸付近で疲労破壊を起こしたことから、樹脂部品で固定していたパネが外れて内部を短絡させたことにより、スパークが発生し発煙したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2004/08/19)	消費者センター
2009-3962 2010/01/20 (事故発生地) 愛知県	配線器具（スイッチ付マルチタップ） 使用期間：約1年	使用中の2口のスイッチ付マルチタップと壁コンセントの接続部付近が焦げた。 (製品破損)	当該品は、栓刃及び刃受け等の配線用金具が異常発熱して周辺樹脂材が熱変形し焦げたものと考えられるが、異常発熱した痕跡は認められず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2010/02/23)	消費者センター

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-2251 2009/10/00 (事故発生地) 福井県	配線器具（テーブルタップ） 使用期間：約3年	節電スイッチ付4口テーブルタップを使用していたところ、焦げ臭いにおいがし、タップのコンセント口が焦げて変形した。 (製品破損)	テーブルタップの刃受け部に接続していたプラグ間で接触不良が生じ、異常発熱して外郭樹脂が焦げて熱変形したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/11/11)
2009-2252 2009/04/00 (事故発生地) 福井県	配線器具（テーブルタップ） 使用期間：約2年	節電スイッチ付6口テーブルタップを使用していたところ、タップのコンセント口が焦げた。 (製品破損)	テーブルタップの刃受け部に接続していたプラグ間で接触不良が生じ、異常発熱して外郭樹脂が焦げたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/11/11)
2006-2731 2006/11/20 (事故発生地) 埼玉県	配線器具（テーブルタップ） 使用期間：約6か月	パソコンの電源が入らないため、テーブルタップからプラグを抜いてみると、タップの中が焦げて溶けていた。 (拡大被害)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 製造事業者 (受付:2007/01/10)
2010-0835 2010/04/00 (事故発生地) 兵庫県	配線器具（マルチタップ） 使用期間：約3日	マルチタップにパソコン2台を接続していたところ、プラグの接続部付近から火花が出て、パソコンが起動しなくなった。 (製品破損)	当該品の受け刃とプラグ刃の接触不良により、火花が生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品は既に輸入を終了している。	消費者センター (受付:2010/05/18)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2008-0720 2008/04/10 (事故発生地) 福島県	配線器具(延長コード) 使用期間：不明	延長コードに他の延長コードを繋いで使用していたら、接続部分から煙が出た。 (製品破損)	当該品のコンセント側で受け刃根元が溶融しており、接触不良により異常発熱が生じたものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2008/05/15)	消防機関
2009-2428 2009/11/19 (事故発生地) 宮城県	配線器具(延長コード) 使用期間：不明	パソコンの下にあったテーブルタップのタップ部分からパチパチと音がし、火花が散っているのを発見したが、消火が遅れて2階部分40平方メートルを全焼した。 (拡大被害)	当該品に接触不良やトラッキングによる短絡痕等が確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2009/11/27)	消防機関
2009-3576 2010/02/12 (事故発生地) 大阪府	配線器具(延長コード) 使用期間：約1か月	オイルヒーターを接続したマルチタップから発煙し、マルチタップが変色、変形した。 (製品破損)	マルチタップの差込口が異常発熱して、発煙しタップが変色・変形したものと考えられるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2010/02/16)	消費者センター
2010-0002 2010/03/29 (事故発生地) 福井県	配線器具(延長コード) 使用期間：不明	住宅から出火し、家人2人が死亡した。現場に延長コードなどがあった。 (死亡)	壁コンセントから延長コード、3口マルチタップ、オイルヒーターの順で接続されていたことから、接続部でトラッキングが生じ出火したものと考えられるが、延長コードの刃受けは焼失しており、焼損が著しく原因の特定はできなかった。 (G1)	製造業者等は不明であり、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2010/04/01)	消防機関

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0242 2010/03/19 (事故発生地) 福岡県	配線器具(延長コード) 使用期間：不明	マルチタップ付近から出火し、木造2階建ての住宅を全焼した。 (死亡)	当該品付近の焼損が著しく、炊飯器が2台接続されていたことから、当該品から出火したのと考えられるが、タップ部及び炊飯器が未回収で確認できないことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造業者等が不明であり、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2010/04/12)
2005-1400 2005/11/13 (事故発生地) 茨城県	保温トレイ 使用期間：約10年	保温トレイを使用していたところ、置いていたテーブルが焦げたため確認すると、外郭が溶けていた。 (拡大被害)	当該品は、ヒーターが脱落して外郭を溶融し、テーブルを焦がしたのと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 (受付:2005/11/18)
2006-2455 2006/11/29 (事故発生地) 埼玉県	冷蔵庫 使用期間：約7年6か月	冷蔵庫の下部から火花が出て発煙し、庫内が焼けただれた。 (製品破損)	当該品は、本体背面下部の機械室内内部にある始動リレーが異常発熱して発煙したのと考えられるが、始動リレー周辺の焼損が著しくファストン端子等の部品の一部が焼失していることから原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 国の行政機関 (受付:2006/12/19)
2009-2206 2009/10/13 (事故発生地) 岐阜県	冷蔵庫 使用期間：不明	木造平屋建ての建築作業所に設置していた冷蔵庫付近から出火し、作業所が全焼した。 (拡大被害)	回収できた配線やコンプレッサー等の電気部品に異常は見られないが、製品全体の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造事業者等は不明であり、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2009/11/06)

製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-2551 2009/10/21 (事故発生地) 岩手県	冷蔵庫 使用期間：約20年	冷蔵庫の上部から出火し、台所を焼損した。 (拡大被害)	冷蔵庫の上部から出火したものと考えられるが、焼損が著しく原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2009/12/07)
2009-1427 2009/08/12 (事故発生地) 岐阜県	冷蔵庫（ポータブル） 使用期間：約7年	ポータブル冷蔵庫を自動車内で使用していたところ、シガーライターソケットから発煙して、DCプラグの先端が変形した。 (製品破損)	DCプラグとシガーライターソケットの接続部で接触不良が生じ、異常発熱してDCプラグの先端の樹脂が熱で変形したものと考えられるが、ソケット側の確認ができず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者 (受付:2009/08/26)
2010-0569 2010/04/20 (事故発生地) 北海道	冷凍庫 使用期間：不明	地下1階の冷凍庫付近から出火して、全焼し、家人1人が避難する際に腰椎を骨折した。 (重傷)	事故品付近から出火したものと考えられるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2010/04/28)
2006-1065 2006/08/14 (事故発生地) 広島県	冷風扇 使用期間：約2年	冷風扇を購入後、3、4回目の使用でプラスチックの焦げるにおいがして、電源を切り、時間をおいて、再度スイッチを入れたところ、同じように焦げるにおいがした。 (製品破損)	ファンモーターの運転用フィルムコンデンサーがピンホール等により絶縁不良を生じたためモーターコイルが過熱して異臭が発生したものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 輸入事業者 (受付:2006/08/16)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-4160 2010/03/12 (事故発生地) 高知県	なべふた（強化ガラス製） 使用期間：約6か月	調理中に、なべのガラスふたが割れて周辺に飛び散った。 (製品破損)	当該製品は強化ガラス製であることから、表面についた傷や異物などが起点となり、使用中に突然、自然破壊したものと考えられるが、全てのガラス破片を回収できなかったことから、起点となった傷等が確認できず、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2010/03/12)	消費者センター
2008-3492 2008/08/00 (事故発生地) 東京都	はし 使用期間：約2回	はしを購入して使用したところ、指や唇がかぶれた。 (軽傷)	事故品に含まれる成分によりアレルギー性接触皮膚炎を発症した可能性が考えられるが、被害者のパッチテストが実施できず、原因物質の特定はできなかった。 (G1)	事故原因は不明であるが、「本製品は本漆を使用しており、ごくまれに肌の弱い方はかぶれる事例が報告されております。お肌に異常を感じたら直ちに使用を中止し医師にご相談ください。」という注意表示を追記した。 (受付:2008/11/17)	消費者センター
2007-0852 2007/04/27 (事故発生地) 東京都	圧力なべ H-4526 パール金属（株） 使用期間：約1年	圧力なべで調理中に、蓋が飛んで、熱湯が噴出し、両手、あご、首、顔に火傷を負った。 (軽傷)	スライド式ふたをセットするとロックピンがフリーになり、圧力上昇に伴いロックピンが上に移動して排気孔を塞ぎ加圧状態となり、同時にロックレバーを固定しスライドできなくする構造であるが、ふたを逆さにしてロックレバーを動かすとロックピンが加圧状態の位置で固定されることがあるため、その状態で使用して不完全嵌合となり、内圧が残った状態でふたを開けようとした際に嵌合が外れ、ふたが飛んだものと推定される。 (B1)	ホームページで注意喚起を図るとともに、2008（平成20）年10月10日及び10月24日に製品販売地域（中国四国、九州地域）に新聞社告を掲載し、注意喚起を行っている。 (受付:2007/05/18)	消費者センター
2009-1479 2009/08/31 (事故発生地) 東京都	食器（コップ、ガラス製） 使用期間：約1年	食器洗い機からガラスコップを取り出したところ、粉々に割れ、指に切り傷を負った。 (軽傷)	事故品は破片の形状から強化ガラスの可能性が考えられるが確認できなかった。また回収した破片から打痕による欠けが確認されたことから、使用時などの応力により欠けの傷が伸展して内部引張応力層に達し、破壊に至ったものと考えられるが、傷が生じた時点は不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2009/09/01)	消費者センター

製品区分： 02.台所・食卓用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2007-7236 2008/02/07 (事故発生地) 神奈川県	両手なべ（ステンレス製） メタニティ 20cm (株) イトーヨーカ堂 使用期間：不明	ガスコンロでステンレス両手鍋を使用してみそ汁を沸かしていたところ、取っ手内側のリベットキャップが破裂音と共に飛んだ。 (製品破損)	リベットキャップの潰し加工が不十分であったため、リベットとキャップの隙間に入り込んだ水分が、加熱により蒸気になる際に膨張してキャップを押し上げ、キャップがはじけ飛んだものと推定される。 (A2)	当該品の販売を中止し、今後の事故発生状況を注視することとし、既製品についての措置はとらなかった。 なお、製造事業者に製造工程、検品工程の見直し及び改善報告書の提出を指示した。	製造事業者 (受付:2008/03/28)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0903 2010/05/15 (事故発生地) 東京都	ガスオープン（都市ガス用） 使用期間：不明	オープン上のこんろを使用していたところ、焦げ臭いにおいと異音がしてオープンの前扉が外れ、足に打撲を負った。 (軽傷)	事故品にガス漏れはないことから、オープンが開栓されて庫内にガスが滞留し、オープン排気口やこんろの隙間から上方へガスが漏れ、使用していたこんろの火が引火して小爆発した際にオープン前扉が外れたものと考えられるが、使用状況等の詳細は不明であるため、開栓された原因の特定はできなかった。 なお、当該機器は20年以上前の立ち消え安全装置のない製品であった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 公益事業者 輸入事業者 (受付:2010/05/26)
2009-3487 2010/02/02 (事故発生地) 東京都	ガスオープン（都市ガス用） 使用期間：不明	ガスこんろを使用中、ガスオープンの扉が破損し、こんろの天板が外れた。 (拡大被害)	事故状況の詳細及び事故品が確認できないため、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 (受付:2010/02/09)
2009-2492 2009/11/23 (事故発生地) 兵庫県	ガスオープンレンジ（都市ガス用） 使用期間：不明	ガスこんろに点火したところ、爆発してガスオープンの扉の取っ手が外れ、台所とりびんぐの窓ガラスが破損した。 (拡大被害)	ガスオープンの器具栓が半開きの状態であったため、庫内に滞留したガスにこんろの火が引火したものと推定されるが、器具栓が半開きになった状態が使用者の不注意によるものか、器具栓に身体や物が接触したために意図せず開いたものかは不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造業者等は不明であり、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 (受付:2009/12/02)
2009-3052 2010/01/09 (事故発生地) 群馬県	ガスこんろ 使用期間：不明	住宅が全焼し、家人3人が死亡した。 (死亡)	事故品の焼損が著しく、出火時の使用状況等の事実関係が不明なため、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造業者等は不明であり、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関 (受付:2010/01/13)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2008-4764 2009/01/31 (事故発生地) 福島県	ガスこんろ 使用期間：不 明	飲食店から出火し、ガスこんろなどを焼いた。 (製品破損)	事故の詳細及び製造業者等が不明であることから、調査できなかった。 (G2)	製造業者等が不明であり、調査不能であるため、措置はとれなかった。	製品評価技術基盤機構 (受付:2009/02/06)
2009-1244 2009/07/21 (事故発生地) 大阪府	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：約1年9か月	ガスこんろが点火しないため、ガスをしばらく流出させて点火したところ、滞留したガスに引火した。 (拡大被害)	事故の原因は被害者の誤使用やガスホースの劣化の可能性が考えられるが、事故品やガスホースを確認できなかったため、事故原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2009/08/04)
2009-2384 2009/11/01 (事故発生地) 山梨県	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：約7年	ガスこんろを使用後、魚焼きグリルの排煙口から発火した。 (製品破損)	被害者は事故品内部の清掃はあまり行っていなかったと証言していることから、グリル庫内の油脂等が熱により発火したことが考えられるが、事故発生時、魚焼きグリルは使用していなかったと被害者が証言していることから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/11/25)
2010-0226 2010/04/05 (事故発生地) 大阪府	ガスこんろ（都市ガス用） 使用期間：約4か月	台所の掃除をしていたところ、ガスこんろのグリル排気口から発火した。 (拡大被害)	事故品の状況及び事故品に異常は認められなかったことから、グリル受け皿に溜まっていた油等が、グリルバーナーの炎によって過熱され、発火したものと考えられるが、使用者は事故発生前にガスこんろを使用していないとのことから、使用状況等の詳細が不明であるため、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/04/09)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3831 2009/12/29 (事故発生地) 滋賀県	ガスこんろ（都市ガス用、ビルトイン型） RBR-310ED リンナイ（株） 使用期間：約20年	ガスこんろのつまみ付近から発火した。 (製品破損)	器具栓内部の閉子に連動する作動軸と作業軸を支えるリングとの摺動が円滑でなくなり、作動軸が正規の位置まで戻っていない状態で火力調整をした時、閉子が正規の位置とは若干異なる位置で止まり、ガスが漏洩し、使用中のガスこんろの火が引火してつまみを焦がしたものと推定される。 (A1)	1997（平成9）年2月13日及び8月21日付の新聞に社告を掲載し、点検及び部品交換を行っている。また、1990（平成2）年より作動軸部分の仕様を変更している。	製造事業者 (受付:2010/02/18)
2009-4240 2009/03/00 (事故発生地) 広島県	ガストーブ（カセットボンベ式） 使用期間：約3年5か月	カセットボンベヒーターの点火操作を行ったところ、異常着火した。 (被害なし)	事故品はカセットボンベ装着部の板バネが正規の位置から外れているためカセットボンベを装着できず、事故状況の再現ができないため、事故原因の特定はできなかった。 なお、板バネが正規の位置から外れていた原因は不明である。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/03/18)
2005-2949 2005/12/00 (事故発生地) 埼玉県	ガスファンヒーター（LPガス用） 使用期間：約3年	ガスファンヒーターを使用していたら、目が痛くなり、息苦しくなった。 (軽傷)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 (受付:2006/03/31)
2009-4080 2010/01/05 (事故発生地) 埼玉県	ガスふろがま（LPガス用、RF式、給湯機能付） GRQ-203A (株)ノーリツ 使用期間：約16年	ガスふろがまの機器内部が焼損した。 (製品破損)	供給ガス圧の変動を調整する部品（ガスガバナ）内の設計不良により、ダイヤフラム（ガス圧調整のためのゴム膜）のストローク量が大きくなった状態で、長期間（約16年）使用されたためダイヤフラムの劣化が進み、ガス漏れが生じ、漏れたガスにバーナーの炎が引火し器具を焼損させたものと推定される。 (A1)	2007（平成19）年6月9日及び2008（平成20）年3月17日付の新聞及びホームページに社告を掲載し、無償で点検・部品交換を行っている。	国の行政機関 (受付:2010/03/03)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-2880 2009/12/20 (事故発生地) 千葉県	ガスふろがま（LPガス用、RF式、給湯機能付） 使用期間：約15年	ガスふろがまで42℃の設定で風呂を沸かし入浴したところ、足に火傷を負った。 (軽傷)	事故品は自動お湯張り運転で正常にお湯を浴槽に張ることができ、その後お湯が冷めて追い炊き運転に入った際に安全装置が作動して運転を停止したことから、熱湯がでるような現象は再現されなかった。 なお、安全装置が作動したのは循環ポンプ内に髪詰まりが生じていたためと推定されるが、熱湯との因果関係は特定できなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/01/05)
2009-0651 2009/05/26 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約13年8か月	ガスふろがまに点火したところ、異常音が生じ、ケーシングの一部が変形した。 (製品破損)	被害者が誤って口火点火状態から消火位置へツマミを回し消火させ、点火操作を行ったものの口火が不着火のままシャワーバーナー燃焼側へツマミを回したため、立ち消え安全装置の電磁弁が閉じるまでガスが機器内に流れ出して機器内に滞留し、不着火に気づき再点火した際に異常着火したものと推定されるが、着火ミスの原因については特定できなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、業務機会を通じ、機器に貼付の注意シールや取扱説明書等に記載している点火時の注意事項を、理解するよう消費者へ注意喚起を行う。	販売事業者 国の行政機関 (受付:2009/06/02)
2009-3405 2010/01/21 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約3年6か月	使用中のガスふろがまから異臭が生じたので確認すると、ケーシングの一部が変形していた。 (製品破損)	当該機にガス漏れ等の異常は見られなかったことから、使用中に口火を誤って消したことや再点火操作を繰り返したため、機器内に滞留したガスが異常着火したものと推定されるが、事故当時の状況が不明のため、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	販売事業者 国の行政機関 (受付:2010/02/02)
2009-3442 2010/02/02 (事故発生地) 千葉県	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約4年4か月	ガスふろがまの点火つまみが戻らないため操作を繰り返していたところ、爆発し、機器側面が変形した。 (製品破損)	事故品にはケース本体及び上部に変形が認められたが、ガス漏れ、点火不良等はなく火移りに問題ないことから、被害者が口火を消そうとしてつまみを押し回したために消火できず、何らかの原因により消火状態になり、その後再度操作を繰り返したことによりパイロットバーナーから放出されたガスが滞留し、再点火時に異常着火を起こしたものと推定されるが、被害者の使用状況が明確でないため原因は特定できなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2008（平成20）年末より業務機会時にガスふろがま事故防止チラシを用いて安全啓発を実施している。	公益事業者 国の行政機関 (受付:2010/02/04)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-4275 2010/02/15 (事故発生地) 東京都	ガスふろがま（都市ガス用、BF式） 使用期間：約14年	ガスふろがまのケーシングの一部が変形した。 (製品破損)	事故品は外装に内圧によると思われる変形がみられ、ガス漏れの確認の結果漏れはなく、また、点火性能、火移り性能等に問題はなかったことから、何らかの原因で点火しにくい状況にあったか、被害者がお湯を使用中に止水のため口火位置に戻したときに、誤って口火位置より回しすぎたため消火した後、再度お湯を出したときに生ガスが放出滞留し、点火操作をしたために異常燃焼したものと推定されるが特定には至らなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2008（平成20）年末より業務機会時にガスふろがま事故防止チラシを用いて安全啓発を実施している。	製造事業者 国の行政機関 販売事業者 (受付:2010/03/24)
2009-4190 2010/03/09 (事故発生地) 北海道	ガスふろがま（都市ガス用、BF式、給湯機能付） 使用期間：不明	給湯中に水になったことに気づき、給湯を止めたときに、ガスふろがまのケーシングの一部が変形した。 (製品破損)	事故品に異常は認められなかったことから、給湯中に立ち消えを起こして水になったときに、被害者が再度点火操作を行ったため、機器内に滞留したガスに異常着火したものと推定されるが、事故発生時の状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 製造事業者 (受付:2010/03/16)
2008-3106 2008/10/00 (事故発生地) 大阪府	ガスふろがま（都市ガス用、RF式、給湯機能付） 使用期間：約13年	ガスふろがまのパネルにエラー表示が出たため、業者が裏ぶたを開けて確認したところ、上部から水漏れして循環関係の部品が腐食していた。 (製品破損)	事故品に内蔵されている浴槽への給水路とシャワー等への出湯経路の切替弁に異物がかみ込んだことから、浴槽水が逆流してオーバーフローした水が水管を伝って循環ポンプに滴下し、腐食したものと推定されるが、異物が混入または発生した原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2008/10/17)
2009-3518 2010/01/05 (事故発生地) 京都府	ガスホース（都市ガス用） 使用期間：約25年	ガス炊飯器に点火したところ、ガスホースから出火し、ホースの一部を焼損した。 (製品破損)	ガスホースの器具側スリムプラグのアダプター部に亀裂が生じ、漏れたガスに器具の火が引火したものと推定されるが、焼損が著しいため、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	販売事業者 (受付:2010/02/10)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3430 2010/01/21 (事故発生地) 愛知県	ガスホース（都市ガス用） 使用期間：不明	ゴム管から漏れたガスにこんろの火が引火し、ゴム管、蛍光灯カバーなどの一部を焼損した。 (拡大被害)	事故状況の詳細及び事故品が確認できないため、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 (受付:2010/02/03)
2008-3412 2008/10/27 (事故発生地) 佐賀県	ガス給湯器（LPガス用、RF式） 使用期間：約13年8か月	入浴中にガス給湯器を使用したところ、「パン」と音がして、機器前面パネルが変形した。 (製品破損)	ガス電磁弁の内部に黒い異物が確認でき、異物によって電磁弁の閉止不良が発生し、漏れだしたガスにパナールの火が引火したことから爆発着火したものと推定されるが、異物の成分及び浸入経路が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であることから、措置はとれなかった。	国の行政機関 製造事業者 (受付:2008/11/10)
2008-3413 2008/10/28 (事故発生地) 佐賀県	ガス給湯器（LPガス用、RF式） 使用期間：約13年7か月	ガス給湯器を使用したところ、「パン」と音がして機器前面パネルが変形し、ガラスが割れた。 (拡大被害)	ガス電磁弁の内部に黒い異物が確認でき、異物によって電磁弁の閉止不良が発生し、漏れだしたガスにパナールの火が引火したことから爆発着火したものと推定されるが、異物の成分及び浸入経路が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であることから、措置はとれなかった。	国の行政機関 製造事業者 (受付:2008/11/10)
2010-0166 2010/03/23 (事故発生地) 大阪府	ガス給湯器（都市ガス用、FF式） 使用期間：約11年	ガス給湯器を点火したところ、大きな音がし、ケーシングの一部が変形した。 (製品破損)	事故品に異常は認められなかったことから、機器本体に問題はなく、給排気口もしくは排気口が閉塞され、未燃ガスが滞留した状態で点火動作を繰り返したため、異常着火したものと考えられるが、再現されず、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	国の行政機関 販売事業者 (受付:2010/04/06)

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-4045 2010/02/15 (事故発生地) 千葉県	ガス給湯器（都市ガス用、FF式、暖房機能付） 使用期間：不明	ガス給湯器の前面カバーが変形していた。 (製品破損)	事故品にガス漏れ及び機器内各部の異常はなく、変形を確認するまで正常に使用できていたことから、約1年前に行われた外壁塗装工事の際、給排気トップを養生シートで塞いだ状態で使用したため異常燃焼したことが考えられるものの、事故発生時の状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2010/03/01)	国の行政機関 公益事業者
2010-0609 2010/02/24 (事故発生地) 京都府	ガス給湯器（都市ガス用、RF式） 使用期間：約20年	シャワーを使用中、突然ガス給湯器から熱湯が出て、両足に火傷を負った。 (軽傷)	事故品が既に廃棄されていることから、調査できなかった。 (G2)	事故品が廃棄されていることから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 (受付:2010/05/06)	消費者センター
2009-1387 2009/08/18 (事故発生地) 大阪府	迅速継手（都市ガス用） 使用期間：不明	卓上ガスコンロを使用中、ガス栓の根元で火が着き、迅速継手の一部が焼損した。 (製品破損)	迅速継手のゴムパッキンが外れていたことから、迅速継ぎ手から漏れたガスに火が引火したものと推定されるが、ゴムパッキンが外れた原因が不明であることから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2004（平成16）年5月以降製造の製品については、ゴムパッキンを本体に接着している。 (受付:2009/08/21)	国の行政機関
2010-0905 2010/05/19 (事故発生地) 京都府	迅速継手（都市ガス用） 使用期間：不明	一口コンロを使用中に出火し、壁用埋め込みガス栓と迅速継手が焼損した。 (製品破損)	迅速継手のゴムパッキンが外れていたことから、迅速継ぎ手から漏れたガスに火が引火したものと推定されるが、ゴムパッキンが外れた原因が不明であることから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、2004（平成16）年5月以降製造の製品については、ゴムパッキンを本体に接着している。 (受付:2010/05/26)	国の行政機関 製造事業者

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3401 2010/01/19 (事故発生地) 愛知県	石油ストーブ（開放式） 使用期間：約26年	使用中の石油ストーブから発煙して、煤で汚染された家電製品が故障し、家人2人が煙を吸う軽傷を負った。 (軽傷)	燃焼筒の内炎板に付着した煤の状態から、内炎板が正常な位置に戻っていなかったため、異常燃焼により煤が多量に発生した可能性があるが、使用状況の詳細が不明であり、原因は特定できなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 (受付:2010/02/02)	消費者センター
2008-4088 2008/12/19 (事故発生地) 福岡県	石油ストーブ（開放式、反射形） 使用期間：不明	石油ストーブを使用中、炎が天板よりも高く上がった。 (製品破損)	燃焼筒上部の脱臭フィルタに煤が付着して燃焼空気が不足したため、不完全燃焼の炎が燃焼筒の外筒を伝って燃焼室から燃焼筒下部までからあふれたものか、燃焼筒を持ち上げてマッチ等で点火した際に確実にセットされていなかったか、点火ヒーターを出入りさせる扉が閉まっていなかったため燃焼空気が過剰となり大きな炎になったものと推定されるが、事故当時の事故品の状態や点火方法などが不明であるため特定できなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2008/12/25)	消費者センター
2005-1553 2005/12/02 (事故発生地) 山形県	石油ファンヒーター 使用期間：約19年	修理済みの石油ファンヒーターを使用して、一酸化炭素中毒で意識不明の重体になった。 (重傷)	事故品はリコール対象品に該当し、修理時に交換した二次エアホースの取り付け不備より、使用中の振動等によってエアホースが外れて一酸化炭素が漏れだしたものと推定されるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	2005（平成17）年12月5日より、修理済み商品の全保有者に異常の有無の確認を行うと共に、使用中の換気と就寝中の使用中止のお願い」を電話で実施し、あわせて「点検・修理済み製品の全数再点検と不完全燃焼警報器の設置」をお客様訪問により実施している。 (受付:2005/12/06)	製品評価技術基盤機構 製造事業者
2006-3088 2007/01/26 (事故発生地) 京都府	石油ファンヒーター 使用期間：約13年	石油ファンヒーターから発煙し、背面の網が熱くオレンジ色になった。 (拡大被害)	点火プラグが劣化し短くなっていることから、長期使用（約17年）により着火ミスを起こし、白煙が発生したものと考えられるが、白煙の発生では事故品は熱くならないことから、事故当時の状況と異なるため、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2007/01/30)	消費者センター 製造事業者

製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3694 2010/02/17 (事故発生地) 北海道	石油給湯機 KIB-425DKF (株)長府製作所 使用期間：約10年3か月	石油給湯機から灯油が漏れた。 (拡大被害)	制御弁セット油電磁弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したものと推定される。 (A1)	2005(平成11)年3月にホームページに社告を掲載し、改良した制御弁セット油電磁弁との交換及び点検・修理を実施している。	消費者センター (受付:2010/02/18)
2009-4248 2009/12/10 (事故発生地) 富山県	石油給湯機 OQB-403YS (株)ノーリツ 使用期間：約11年1か月	石油給湯機の排気口から発煙、出火した。 (製品破損)	燃料通路に組み込まれた電磁弁内のOリング(パッキン)が劣化により硬化・収縮し、漏れた灯油が燃焼室内に流入して溜まり、バーナーの火が引火して機器内部を焼損したものと推定される。 (A1)	2002(平成14)年10月24日及び2006(平成18)年12月4日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、OEM製品を含む対象商品について無償改修を実施している。 なお、Oリングの劣化対策として、電磁弁のOリング材質をNBRから化学的に安定なフッ素ゴムに変更しており、2001(平成13)年4月以降の器具については対策を行っている。	製造事業者 (受付:2010/03/23)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0299 2010/04/03 (事故発生地) 北海道	いす（キャスター付） 使用期間：約6年8か月	いすの背にもたれたところ、座面下の支柱が破損し、後方に転倒して頭を打ち、パソコン、テレビなどが破損した。 (軽傷)	事故品の破断面には疲労破壊を示すストライエーションが認められたことから、使用時に繰り返しの負荷が加わる座面下の座受金具と支柱の付け根部分が疲労破壊し、使用時に当該部が破損し、後方に転倒したものと推定されるが、疲労破壊に至った原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、当該品は既に販売を終了している。	消費者センター (受付:2010/04/19)
2009-2832 2009/12/01 (事故発生地) 京都府	いす（折り畳み式） 使用期間：約8か月	デスクチェアを使用中、座面の布が破れ、座面の底が抜け体がはまり、軽傷を負った。 (軽傷)	当該品を8か月間頻繁に使用していたことから、使用中の荷重により紐の縫合部が破れたものと推定されるが、事故品が入手できず、原因の特定はできなかった。 (G2)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、当該品は2009（平成21）年6月に販売を終了している。	消費者センター (受付:2010/01/04)
2009-1163 2009/07/07 (事故発生地) 岩手県	テーブル（強化ガラス製） 使用期間：約4年8か月	ガラス製のテーブルが突然割れてガラスが飛び散り、ソファや床に傷がついた。 (拡大被害)	事故品の天板は強化ガラス製であることから、ガラスの傷や異物などが起点となり、使用中に破壊に至った可能性も考えられるが、全ての破片を回収できず、起点となった傷等が確認できないことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	当該製品の販売を中止するとともに、今後の製品については、品質管理を強化することとした。 。	消費者センター (受付:2009/07/24)
2009-4092 2010/01/17 (事故発生地) 京都府	テーブル（強化ガラス製） 使用期間：約1年7か月	ガラス製のテーブルが突然割れ、破片が飛び散って床板の一部が破損した。 (拡大被害)	事故品の天板は強化ガラス製であることから、ガラスの傷や異物などが起点となり、使用中に破壊に至った可能性も考えられるが、全ての破片を回収できず、起点となった傷等が確認できないことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品は2008（平成20）年11月に販売を終了している。	消費者センター (受付:2010/03/04)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0622 2009/00/00 (事故発生地) 兵庫県	ベッド ラップ 双日九州(株) 使用期間：約1年	ベッドのサイドフレームが折れた。 (製品破損)	サイドフレームの強度試験を行ったところ、試料により強度に大きな差があったことから、サイドフレームに使用した合板材料の品質のばらつきにより、強度の低い材料が使用されたサイドフレームが、使用時の荷重により破損したものと推定される。 (A3)	2010(平成22)年7月1日付けでホームページに社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、サイドフレームを対策部品と無償交換する。また、後継品については、サイドフレームの強度を増す設計変更を行うとともに、製造工場の資材の受け入れ検査方法を見直して品質管理を強化する。 	輸入事業者 (受付:2010/05/07)
2009-0048 2009/03/00 (事故発生地) 神奈川県	ベッド(折り畳み式) 使用期間：約9か月	折り畳みベッドの閉開時に大きな音が出るので内部を確認したところ、外のフレームとベッドを支える内側のパイプの溶接部が破断していた。 (製品破損)	製造事業者等が不明であり、事故品が入手できなかったことから、調査できなかった。 (G2)	製造業者等は不明であり、調査不能であるため、措置はとれなかった。 	消費者センター (受付:2009/04/03)
2009-0264 2009/04/03 (事故発生地) 大阪府	ベッド(木製棚付パイプベッド) 使用期間：約1か月	ベッドの床板の1枚が破損してマットレスが傾き、寝ていた女性がベッドのフレームで膝を打った。 (軽傷)	事故状況の詳細及び事故品の確認ができないため、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 	消費者センター (受付:2009/04/21)
2009-2440 2009/10/15 (事故発生地) 東京都	脚立(アルミ製) 使用期間：約10年	はしご兼用脚立を使用して作業中、支柱の一部が破損したため落下し、擦過傷を負った。 (軽傷)	事故以前に何らかの大きな荷重を受けて支柱に亀裂が生じ、その後の使用で亀裂が進展し、事故時に支柱が折損したものと推定されるが、どのような状況で大きな荷重が加えられたかは特定できなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 	製造事業者 (受付:2009/11/30)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-2605 2002/08/04 (事故発生地) 愛知県	脚立（アルミ製） 使用期間：不 明	店舗内にてはしご兼用脚立を使用して作業していたところ、支柱が折れて転倒し、打撲と捻挫を負った。 (軽傷)	事故以前に何らかの大きな荷重を受けて支柱に亀裂が生じ、その後の使用で亀裂が進展し、事故時に支柱が折損したものと推定されるが、どのような状況で大きな荷重が加えられたかは特定できなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2009/12/10)
2009-4083 2010/02/28 (事故発生地) 大阪府	食器棚 使用期間：約2年11か月	食器棚のガラス扉を開けようとしたところ、突然「ボン」と大きな音がしてガラスが飛び散り、顔に擦過傷を負った。 (軽傷)	事故品は強化ガラス製で、破壊起点に傷が認められたことから、使用時などの応力により傷が伸展して内部引張応力層に達し、破壊に至ったものと考えられるが、傷が生じた時点は不明であり、原因の特定はできなかった。	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品は2006（平成18）年6月に販売を終了している。	消費者センター (受付:2010/03/04)
2010-0594 0000/00/00 (事故発生地) 宮城県	太陽熱温水器 SS-200 日本電気硝子（株） 使用期間：約20年	太陽熱温水器のガラス管8本の内1本が割れた。 (製品破損)	事故品は、貯湯部の内筒が銅管製、外筒がガラス管製であり、内筒と外筒の空間は真空断熱構造である。事故の原因は、内筒銅管内面に傷、不純物介在の不良があったため、水に含まれる水あか等の影響により銅管製内筒に孔食が発生して微小な穴が開き、内筒と外筒の空間内に内筒内の水が漏洩して溜まり、この水が寒冷時に凍結して膨張したことにより、ガラス管が破損したものと推定される。	2006（平成18）年4月に新聞・ホームページへの社告の掲載及びダイレクトメール通知を行い、ガラス管が破損した場合もガラス片の飛散・落下しないようネットで覆う措置を実施している。 なお、当該品は2007（平成19）年12月末日で製造・出荷を終了している。	製造事業者 (受付:2010/05/06)
2009-4165 2010/03/05 (事故発生地) 山口県	踏み台（アルミ製） 使用期間：不 明	作業台に登る途中、脚が破損したためバランスを崩して落下し、右手首を骨折した。 (軽傷)	破損した脚側の開き止め金具がロックされていない可能性があり、反対側の脚もロックされていない場合に、天板に登ろうとした際に反対側の脚が折りたたまれて事故に至ったことが推測されるが、事故品の詳細な使用状況が不明であるため原因の特定はできなかった。	事故原因が不明のため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2010/03/12)

製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-2807 2009/12/25 (事故発生地) 埼玉県	扉（車庫用、電動式、シャッター式） 使用期間：約9年8か月	車庫の電動シャッターを上昇させロックがかかったことを確認し、車を入れ始めたところ、急にシャッターが降下して車の屋根がつぶれた。 (拡大被害)	当該品の各部品及び動作に異常は認められないことから、シャッターが急に降下した原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/12/28)
2008-3410 2008/10/13 (事故発生地) 兵庫県	噴霧器（蓄圧式、園芸用） SE420 (株)オーヤマ 使用期間：約5年	噴霧器に両手で圧をかけたところ、アルミシャフトがグリップを突き破り、指に当たってけがを負った。 (軽傷)	約5年間使用し、ピストンのリングの潤滑性が失われ、ボンピング時に摩擦抵抗が増していた状態で使い続けたため、ピストンのハンドルとシャフトの接合部に応力が集中し、ハンドルが破損したものと推定される。 (B1)	2007（平成19）年7月31日でホームページに社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償で部品交換を実施している。	製造事業者 (受付:2008/11/10)
2010-0344 2010/01/06 (事故発生地) 東京都	防音室 HUA39SH50 ヤマハ（株） 使用期間：約15年6か月	防音室内の半埋め込み型照明器具が取付枠ごとピアノの上に落下し、ピアノに傷がついた。 (拡大被害)	事故品は、半埋め込み型照明器具の取付枠と天井パネルを接着する接着剤の塗布量不足により落下したものと推定される。 (A2)	1998（平成10）年10月日付でホームページに社告を掲載し、無償で点検・補修を行っている。今回の事故を受け、2010（平成22年）5月6日付で、補修を実施していない20件分について、再度社告を行い点検・補修を行う事とした。 なお、当該製品は1999年3月で製造販売を終了している。	製造事業者 (受付:2010/04/23)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2008-5052 2009/02/23 (事故発生地) 兵庫県	自転車 使用期間：約1年10か月	自転車で坂道を走行中、ブレーキをかけたところ、ブレーキが破損した。 (製品破損)	調査の結果、ブレーキの回転止めバンドに亀裂が大きく生じて、ローラーブレーキのグリスがほとんどない状態で坂道を走行し、ブレーキを断続的におこなった後に急ブレーキをしたために、ブレーキが破損した可能性が考えられるが、事故品乗車前及び走行中の状況が不明であり、グリスがない場合は音鳴りが激しく、亀裂の有無は乗車前に気付くことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者 (受付:2009/02/27)
2009-2365 2009/10/23 (事故発生地) 福岡県	自転車 使用期間：約1年	自転車のハンドルを切ったが前輪が連動せず、バランスを失って転倒し、右肩に打撲を負った。 (軽傷)	調査開始時点でハンドルが容易に動く状態が確認できたが、ハンドル周辺の各部品には変形等の異常はみられなかった。購入後1年経過してからの事故発生であることから、ハンドルステム引き上げボルトの締め付けが甘い状態で使用を繰り返したためにハンドルが徐々に緩んだものと推定されるが、ハンドルステム引き上げボルトの緩みは販売時点か、使用継続中に発生したのか不明のため、原因の特定はできなかった。 (G1)	ハンドルステム引き上げボルトが緩んだ時点が特定できないため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/11/24)
2009-2381 2009/08/00 (事故発生地) 北海道	自転車 使用期間：約3年4か月	自転車で走行中、ハンドルが溶接部分から折れて転倒し、全身に痣と擦過傷を負った。 (軽傷)	事故品はハンドルステムの突き出し部とクランプとの溶接部周辺で破断していたことから、溶接時の熱影響で当該部の強度が低下し、走行時の荷重により破損した可能性が考えられたが、事故品の破面には異常は認められず、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/11/25)
2010-0899 2010/05/12 (事故発生地) 北海道	自転車 使用期間：約1年	自転車で歩道から車道へ降りるスロープ上で前輪のタイヤが突然脱落して転倒し、肩の骨にひびが入った。 (軽傷)	当該自転車は前輪をクイックリリース機構により固定しているが、クイックリリースが緩んで外れた痕跡や転倒時に発生した傷跡等はなく、また、クイックリリース機構にも特に異常は認められないことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2010/05/25)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0953 2002/04/00 (事故発生地) 不明	自転車 使用期間：約1年	自転車で走行中、前ホークのサスペンション部分が抜けて転倒し、打撲などの軽傷を負った。 (軽傷)	事故品は廃棄され、事故の詳細が不明なため、調査が行えなかった。 (G2)	事業者ホームページに「自転車を安心・安全にお乗り頂くための重要なお知らせ」「フロントサスペンションフォーク搭載自転車ご使用のお客様へ」を掲載している。	輸入事業者 (受付:2010/06/01)
2010-0960 2004/07/14 (事故発生地) 福岡県	自転車 使用期間：不明	自転車で走行中、前ホークのアウトチューブと前輪が抜け落ちたために転倒し、顔面を強打した。 (軽傷)	事故品は廃棄され、事故の詳細が不明なため、調査が行えなかった。 (G2)	事業者ホームページに「自転車を安心・安全にお乗り頂くための重要なお知らせ」「フロントサスペンションフォーク搭載自転車ご使用のお客様へ」を掲載している。	輸入事業者 (受付:2010/06/01)
2010-0993 2004/07/27 (事故発生地) 不明	自転車 使用期間：不明	自転車で走行中、前輪を固定しているサスペンション前ホークのアウトケースが外れて転倒し、重傷を負った。 (軽傷)	事故品は廃棄され、事故の詳細が不明なため、調査が行えなかった。 (G2)	事業者ホームページに「自転車を安心・安全にお乗り頂くための重要なお知らせ」「フロントサスペンションフォーク搭載自転車ご使用のお客様へ」を掲載している。	輸入事業者 (受付:2010/06/03)
2006-1649 2006/10/09 (事故発生地) 埼玉県	自転車（折り畳み式） 使用期間：約1年7か月	路上で、突然「ボキッ」と音がして座っていた自転車のサドルが取れ、落車して転倒し、被害者が肛門部と腰を負傷した。 (軽傷)	サドルをシートポストに固定しているボルトが折損しており、ボルトの破面を観察した結果、疲労破面が観察され、その原因はサドル取付位置を取付可能範囲のほぼ最後方に引いた位置に移動した状態で使用したため、乗員の体重や走行時の振動・衝撃等により過大な応力が加わったことにより亀裂が発生し、その亀裂が進展し破壊に至ったものと考えられるが、取付位置がなぜずれたかは不明であり、原因の特定ができなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 消費者	(受付:2006/10/16)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-2278 2009/11/03 (事故発生地) 北海道	自転車（折り畳み式） 使用期間：約6年6か月	自転車で道路を走行中、ハンドルの根元が破損したため体勢を崩し、転んで足と顔を負傷した。 (軽傷)	当該品のハンドルステム折り畳みヒンジ部の下ハンドルステム溶接止端部に亀裂が生じ、使用が繰り返されるうち疲労破壊が進展し、当該下ヒンジ部分が破断したものと推定されるが、亀裂が生じた原因が強度不足によるものか何らかの過大な荷重や衝撃によるものか不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/11/13)
2010-0147 2010/03/14 (事故発生地) 奈良県	自転車（折り畳み式） 使用期間：不明	自転車で走行中、ハンドルステム付け根のヒンジ部分が破損して転倒し、軽傷を負った。 (軽傷)	クイックリリースの締め込み不足によりガタつきが生じ、使用による繰り返し荷重によって破損に至ったものかヒンジ部の強度不足によるものと推定されるが、被害者から事故品が提供されず、確認できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が確認できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2010/04/05)
2009-2691 2009/12/10 (事故発生地) 神奈川県	自転車（電動アシスト自転車、幼児座席付） 使用期間：約4年	自転車の荷台に取り付けた子供用幼児座席から子供を降ろした際に、荷台下の溶接部分が外れてリヤシートが取れた。 (製品破損)	事故品は荷台とステー取付渡し棒の溶接部8箇所のうち後方1列（4箇所）が分離しており、バックホークに固定されるキャリア首部取付部及び台座取付部には擦れた跡が見られ、事故以前から走行中にネジに緩みが生じていたものと考えられることから、走行時に幼児座席が揺れたため溶接部に負担がかかり破損に至ったものと推定されるが、ネジ部の緩みの原因については特定できなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/12/17)
2010-0939 2010/05/01 (事故発生地) 大阪府	自転車（電動アシスト車） PJ26 (X101-4002534) ヤマハ発動機（株） 使用期間：約6年10か月	電動アシスト自転車が急発進したために、駐車中の自動車に接触して、太ももを打撲した。 (軽傷)	コントローラーの電子基板上に装着される電流センサーのはんだ量不足のため、亀裂が生じ、一時的に導通不良が発生し、モーター電流制御に異常が生じ、ペダルを踏むのを止めても、モーターの駆動が数秒継続したため、転倒したものと推定される。 (A2)	2007（平成19）年5月15日付けホームページ、及び5月16日付け新聞で社告を行い、無償で部品交換を行っている。	製造事業者 (受付:2010/05/28)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0228 2009/12/21 (事故発生地) 広島県	自転車用ライト（LED、電池式） 使用期間：約1か月	使用中の乾電池式の自転車用ライトが突然消え、焦げ臭いにおいがした。 (製品破損)	電池ボックス内部にあるLED電源供給用のマイナス側スプリング端子が変形し、外装が破れたアルカリ乾電池の外筒（プラス極）に触れて、短絡電流が流れたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、乾電池も未回収であることから、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2010/04/12)	輸入事業者
2008-4107 2008/10/16 (事故発生地) 兵庫県	自転車用幼児座席 使用期間：約16日	自転車用幼児座席のベルトをかける留め具が抜けていた。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 (受付:2008/12/26)	消費者
2009-4327 2010/01/24 (事故発生地) 鹿児島県	乗車用ヘルメット YJ-6 II ヤマハ発動機（株） 使用期間：約2か月	バイクを運転中、ヘルメットのシールドが外れたので直そうとして転倒した。 (拡大被害)	シールド止め具（シールドベース）の左側が設計寸法より小さかったため、保持力が弱くなり、ヘルメットからシールドが外れたものと推定される。 (A2)	2010（平成22）年3月30日付でホームページに社告を掲載し、対象となる製品をすべて無償修理し、正規寸法のシールドベースとサイドキャップのセット交換の自主改修を実施している。 (受付:2010/03/30)	輸入事業者
2010-0568 2010/03/10 (事故発生地) 香川県	電動アシスト自転車 PZ26 X217-0001706 ヤマハ発動機（株） 使用期間：不明	電動自転車で走行中、異音とともにバランスを崩して転倒し、右足に裂傷を負った。 (軽傷)	再現試験の結果、段差の通過時などでクランク軸に想定以上の応力が生じることが確認されたことから、疲労強度が低かったためクランク軸が折損したものと推定される。 (A1)	2008（平成20）年7月8日付け新聞及びホームページに社告を掲載し、ドライブユニット（クランクと一体）の無償交換を行っている。 なお、2004（平成16）年8月生産分から強度を高めたクランクに変更した。 (受付:2010/04/28)	製造事業者

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0146 2009/09/25 (事故発生地) 大阪府	電動車いす 使用期間：約2年8か月	停止していた電動車いすが左へ90度回転し、壁にぶつかって転倒し、右足親指に軽傷を負った。 (軽傷)	事故品が入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2010/04/05)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2008-2783 2008/09/13 (事故発生地) 宮城県	SDカード変換アダプター 使用期間：約2年	幼児がSDカード変換アダプターを握っていて、親指を4針縫うけがを負った。 (軽傷)	事故品にはバリ等の異常は確認されず、また、事故当時の状況が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	取扱説明書の注意表示を見直し、従来の誤飲に加えて、けがの恐れのある旨を追記した。	製造事業者 (受付:2008/09/24)
2008-1579 2008/07/21 (事故発生地) 宮城県	アクセサリ（プレスレット） 使用期間：1回	子供が玩具のプレスレットを腕にしていたところ、接触部分に発疹が出た。 (軽傷)	事故品には数種類の金属が使われており、アレルギーの原因となる可能性がある物質も確認されたが、被害者のパッチテストの協力を得られなかったことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	他に同様の報告がないことと事故原因が不明であることから、既製品については、今後の事故発生状況を注視することとし、措置はとらなかった。在庫品については、販売を中止し廃棄した。	消費者センター (受付:2008/07/24)
2009-2067 2009/09/00 (事故発生地) 埼玉県	アルカリ乾電池（単3） 使用期間：不明	時計の乾電池から液漏れして、量が黒く変色した。 (被害なし)	乾電池の過放電、ロットの不良、使用済み電池と未使用電池の混合使用等によるものと考えられるが、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/10/22)
2010-0229 2009/11/00 (事故発生地) 北海道	デスクマット マ-500N コクヨS&T（株） 使用期間：不明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤（2, 3, 5, 6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン）が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 (A1)	注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Web広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。なお、当機構は2006（平成18）年12月13日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2010/04/12)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0230 0000/00/00 (事故発生地) 福井県	デスクマット マ-427NM コクヨS&T(株) 使用期間：不明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤(2,3,5,6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン)が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 (A1)	注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Web広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。 なお、当機構は2006(平成18)年12月13日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2010/04/12)
2010-0659 2007/00/00 (事故発生地) 埼玉県	デスクマット マ-407NM コクヨS&T(株) 使用期間：不明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤(2,3,5,6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン)が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 (A1)	注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Web広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。 なお、当機構は2006(平成18)年12月13日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2010/05/11)
2010-0660 2007/00/00 (事故発生地) 愛知県	デスクマット マ-527N コクヨS&T(株) 使用期間：不明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤(2,3,5,6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン)が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 (A1)	注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Web広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。 なお、当機構は2006(平成18)年12月13日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2010/05/11)
2010-0959 2008/00/00 (事故発生地) 北海道	デスクマット 不明 コクヨS&T(株) 使用期間：不明	デスクマットを使用していたところ、マットとの接触部分に皮膚炎を発症した。 (軽傷)	当該デスクマットには皮膚感作性物質であるピリジン系有機抗菌剤(2,3,5,6-テトラクロロ-4-[メチルスルホニル]ピリジン)が含有されていることから、このピリジン系有機抗菌剤との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。 (A1)	注意喚起、製品の回収及び交換を実施するため、新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、Web広告、一般雑誌広告及び医師会関連雑誌の広告に回収案内を掲載している。また、販売店経由でユーザーに回収案内を行い、自社カタログにもその旨を記載したチラシを挿入している。 なお、当機構は2006(平成18)年12月13日付け「事故情報特記ニュース」で消費者に注意喚起を行った。	販売事業者 (受付:2010/06/01)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0580 2010/03/06 (事故発生地) 北海道	バッテリー（携帯電話用） W42K 京セラ（株） 使用期間：約3年6か月	充電中の携帯電話の電池パック部分が破裂し、じゅうたんの一部が焦げた。 (拡大被害)	電池パック内部の電極やセパレータに対する安全性の配慮が十分ではなかったため、微細な損傷が生じ、その後の充放電の繰り返しにおいて損傷が拡大して電池の内部でショートが発生し電池パックが異常発熱したものと推定される。 (A1)	2008（平成20）年3月29日及び4月16日付け新聞並びにホームページに社告を掲載するとともに、同年11月20日にDMを送付し、無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2010/04/28)
2010-0901 2009/05/00 (事故発生地) 福岡県	バッテリー（携帯電話用） W42K 京セラ（株） 使用期間：不明	携帯電話を充電中、ふとんなどが焦げた。 (拡大被害)	電池パック内部の電極やセパレータに対する安全性の配慮が十分ではなかったため、微細な損傷が生じ、その後の充放電の繰り返しにおいて損傷が拡大して電池の内部でショートが発生し電池パックが異常発熱したものと推定される。 (A1)	2008（平成20）年3月29日及び4月16日付け新聞並びにホームページに社告を掲載するとともに、同年11月20日にDMを送付し、無償交換を実施している。	製造事業者 (受付:2010/05/25)
2006-2791 2006/11/18 (事故発生地) 埼玉県	バッテリー（携帯電話用） 使用期間：不明	携帯電話用電池が膨らんだため、危険を感じて外した直後に破裂し、電池の部品が飛散して、ソファや衣服が汚れ床が焦げた。 (拡大被害)	電池パックの内部電極が短絡したため、電池パック内部が異常発熱し、内圧が上昇して破裂、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター 製造事業者 (受付:2007/01/15)
2009-1691 2009/07/30 (事故発生地) 東京都	バッテリー（携帯電話用） 使用期間：約1年7か月	携帯電話を充電中、バッテリーが破裂し、机の一部が焦げた。 (拡大被害)	当該品は、バッテリー内部でショートし異常発熱して破裂し、机の一部を焦がしたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	製造事業者 (受付:2009/09/17)

製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-1285 2009/08/05 (事故発生地) 熊本県	バッテリーパック（パソコン周辺機器用） 使用期間：1回	ネットオークションで購入したバッテリーパックを装着したままのノートパソコンと周辺の家具が焼損した。 (拡大被害)	バッテリーパックから発火し、ノートパソコンと周辺の家具を焼損したものと考えられるが、バッテリーパックの焼損が著しいことから、原因の特定はできなかった。 (G1)	製造業者等は不明であり、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/08/10)
2009-3482 2010/01/00 (事故発生地) 兵庫県	マット（電子レンジ加熱式） 使用期間：1回	マットを電子レンジで加熱したところ、破裂した。 (製品破損)	事故品の重量は製造時の約70%しかなく、事故は600Wの電子レンジで加熱し1分過ぎに破裂に至っていることから、内容量（水分等）が少なかつたため、短時間で破裂した可能性が考えられるものの、事故品は穴が開き、破裂から時間も経過している上に同等品での重量のばらつきなどの確認ができず、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 なお、当該製品は既に販売を終了している。	消費者センター (受付:2010/02/09)
2009-4084 2010/01/17 (事故発生地) 兵庫県	ゆたんぼ（ゴム製） 使用期間：約3か月	使用中のゆたんぼが破損し、両足の足首に火傷を負った。 (軽傷)	事故品は、同等品に比べて本体ゴムが硬化しており、使用期間中（3か月）に劣化が進み、破断に至ったものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2010/03/04)
2009-2647 2009/10/31 (事故発生地) 岡山県	花瓶 使用期間：約1か月	水を取り替えようと花瓶を持ち上げたところ、割れて指に重傷を負った。 (重傷)	事故品は既に廃棄されており、事故品の特定ができないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/12/15)

製品区分： 07.保健衛生用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-3228 2010/01/18 (事故発生地) 東京都	スプレー缶（ペット用 消臭剤） 使用期間：1回	ペット用の消臭スプレーを使用した ところ、スプレーが止まらなくなっ た。 (被害なし)	同等品を確認したところ、異常は認められず、事故 品ノズル部分に不具合があった可能性が考えられるが 、事故品は既に廃棄されており、事故品が入手できな いことから、調査できなかった。 (G2)	事故原因が不明であるため、措置は取れなかつ た。	消費者センター (受付:2010/01/25)
2009-3999 2010/02/10 (事故発生地) 千葉県	掃除用品（伸縮式バス ブラシ） 使用期間：約4か月	バスブラシで浴室を掃除していたと ころ、柄が折れ、足の甲に当たって裂 傷を負った。 (軽傷)	事故品は、ブラシの根元付近（使用角度を調整する 部分）から破断しており、ブラシの一部が押しつぶさ れていた。試験の結果、強度等に問題はなかったこと から、ブラシの一部に過大な力を掛けたために破断し た可能性があるが、使用状況等が不明であり原因の特 定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかつ た。	消費者センター (受付:2010/02/25)

製品区分： 08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2008-3717 2008/11/29 (事故発生地) 東京都	カメラ用具（ストロボ） 使用期間：約25日	使用中のストロボがショートして、煙が出た。 (製品破損)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者 (受付:2008/12/02)
2009-4211 2010/02/25 (事故発生地) 愛知県	デジタルカメラ μ-7040 オリンパスイメージング（株） 使用期間：不明	デジタルカメラのシャッターボタンを押したところ、感電し、カメラを落としました。 (軽傷)	当該品は、製品内部に導通性のある金属部品が混入したため、シャッターボタンを押した際に内部回路とシャッターボタンを金属部品が導通させたことにより、感電したものと推定される。 (A2)	他に同種事故発生の情報はないことから、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、製造工程に部品の員数管理の徹底、作業方法の改善、作業への再教育を行っている。	輸入事業者 (受付:2010/03/17)
2010-0584 2010/03/31 (事故発生地) 石川県	デジタルカメラ DSC-W170 ソニーイーエムシーエス（株） 使用期間：不明	デジタルカメラの表面の塗装の一部が剥がれ、小片が手に刺さった。 (軽傷)	レンズ周辺の外装部品のメッキ膜厚にばらつきがあったため、メッキ膜厚の薄い部分に使用時の指の摩擦作用などが加わり、メッキ剥がれが生じたものと推定される。 (A3)	2009（平成21）年8月17日量販店、特約店に文書による通知を行い、2009（平成21）年8月20日各新聞社にプレスリリースし、ホームページに社告を掲載し、2009（平成21）年8月21日よりユーザー登録者へ電子メールによる告知を行い、対策部品との無償交換を行っている。また、表面処理方法をメッキ方式から蒸着方式に変更し、蒸着膜付着性能の評価方法を改善した。	輸入事業者 (受付:2010/04/28)
2007-5508 2008/01/14 (事故発生地) 大阪府	バッティングケージ 使用期間：約1か月	高校の運動場で、バッティングケージを運搬中、男子生徒が左手を挟み薬指が砕けた。 (重傷)	当該品の構造等の情報が事業者から入手できないため、調査できなかった。 (G2)	製造業者と連絡が取れず、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者 (受付:2008/01/18)

製品区分： 08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2010-0651 2010/02/28 (事故発生地) 愛知県	玩具(コマ) 使用期間：不明	コマを回して遊んでいたところ、コマのツメが子供の眼に当たり、軽傷を負った。 (軽傷)	事故品は既に廃棄されており、事故発生時の詳細な状況が不明であるため、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者 (受付:2010/05/10)
2010-0673 2004/00/00 (事故発生地) 兵庫県	玩具(トレーラー型) 緊急発進!マグナムパトローラー (株)タカラトミー 使用期間：不明	子供がトレーラー型の玩具で遊んでいたところ、指に軽傷を負った。 (軽傷)	玩具本体の一部である司令塔と称する部分は、ロックを解除すると自動的に上昇し、ミニカーが通過できる開口部が前後にあらわれる。司令塔を上下させる途中に、司令塔内部の底面と本体内壁部との間に一時的に隙間ができ、司令塔の開口部からその隙間に指を入れた際、司令塔が自動的に上昇することにより指を挟み、開口部を広げて指を抜こうと司令塔を引き上げたことにより、さらにせん断力が発生し、けがをしたものと推定される。 (A1)	2004(平成16)年1月28日付けの新聞及びホームページに社告を掲載して注意喚起を行い、さらに2004(平成16)年2月5日付けの新聞及びホームページに再社告を掲載して、製品の回収を実施している。また、挟み込みについての社内品質基準及び事故情報ルールを見直すこととした。	輸入事業者 (受付:2010/05/12)
2005-2266 2005/12/25 (事故発生地) 兵庫県	玩具(ラジコンヘリコプター) 使用期間：1回	ラジコンヘリコプターに充電をしていたところ、大きな音がして爆発して燃えだし、カーペット、床、カーテンなどを焦がした。また、右手親指と中指に火傷を負った。 (軽傷)	事故品の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2006/01/25)
2008-4973 2009/02/14 (事故発生地) 福岡県	玩具(双眼鏡) 使用期間：約1日	双眼鏡を使用したところ、目の周りが赤くなった。 (軽傷)	事故品に含まれる成分により接触皮膚炎を発症した可能性が考えられるが、被害者へのパッチテストが実施できず、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター (受付:2009/02/19)

製品区分： 08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2008-1549 2008/06/00 (事故発生地) 東京都	美容器具(痩身ベルト) 使用期間：約1日	痩身ベルトを使用したところ、臀部に火傷を負った。 (軽傷)	事故品を入手できないことから、調査できなかった。 (G2)	事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。	消費者 (受付:2008/07/18)

製品区分： 09.乳幼児用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2009-0475 2009/03/08 (事故発生地) 神奈川県	乳母車 使用期間：不明	子供を乗せたベビーカーを停止させ手を離れたところ、ベビーカーが後ろに倒れ、子供が落ちて頭を打った。 (軽傷)	当該製品には転倒に至るような異常は見られず、原因の特定はできなかった。 (G1)	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。 (受付:2009/05/14)	消費者センター
2008-2069 2008/07/09 (事故発生地) 不明	乳母車（折り畳み式） ショコラクワトロ 70130 アップリカ・チルドレンズプロダクツ（株） 使用期間：不明	使用中のベビーカーの背もたれが傾いて子供が落下し、けがを負った。 (軽傷)	ハンドルサポート右側の取付けネジに折り畳み際に緩み易い右ネジを使用していたことにより、折り畳み操作や使用時の振動等でネジの緩みが発生し、ハンドルサポート取付けネジが脱落し、ベビーカー右側へ傾き、ベビーカー及び乗っていた幼児がバランスを失い落下したものと推定される。 (A1)	2008（平成20）年7月8日、26日付けの新聞及びホームページに社告を掲載し、無償で点検・修理、または修理セットの送付を行っている。 なお、2007（平成19）年3月にハンドルサポート取付けネジを右ネジから左ネジに変更している。 (受付:2008/08/21)	輸入事業者
2008-2521 2008/06/10 (事故発生地) 不明	乳母車（折り畳み式） カルッコベッドメディカル 95480 アップリカ・チルドレンズプロダクツ（株） 使用期間：約4年	使用中のベビーカーの右側リアフレームトップジョイントが折れて、幼児が前のめりに倒れ、街路樹で頭を打った。 (軽傷)	リアフレーム接合部に、段差を乗り越える際などに加わるハンドルへの過度の繰り返し荷重に対する設計強度が十分ではなかったことから、使用中に当該部品に亀裂が入り、事故時に破損したものと推定される。 (B1)	既製品については、2008（平成20）年7月の社告（ハンドルサポートネジ脱落）対象品を無償修理・点検した際に、改良リアフレーム接合部と無償交換している。さらに、翌年2月より、一部販売店の協力を得て、ベビーカー全機種が無償点検・修理キャンペーンを実施した。後継品については、形状変更を行い、耐久性の高い仕様に変更することとした。 (受付:2008/09/10)	輸入事業者
2009-3269 2010/01/10 (事故発生地) 愛知県	乳母車（折り畳み式） ショコラクワトロ 92885 アップリカ・チルドレンズプロダクツ（株） 使用期間：約2年	ベビーカーに幼児を乗せて使用していたところ、左のハンドルパイプエンドが折れた。 (製品破損)	ハンドルパイプエンド（HPE）に、段差を乗り越える際などに加わるハンドルへの過度の繰り返し荷重によってストレスが蓄積したこと、また、蓄積ストレスに対する当該部品の設計強度が十分とはいえなかったことから使用中に亀裂が入り、事故時に破損したものと推定される。 (B1)	2008（平成20）年3月以降の生産品には改良したHPEを採用し、それ以前の既製品については、同年7月の社告（ハンドルサポートネジ脱落）対象品を無償修理・点検した際に、改良HPEと無償交換している。また、2009（平成21）年2月より、一部販売店の協力を得て、ベビーカー全機種が無償点検・修理キャンペーンを実施するとともに、同年8月より、後継品についてHPEを使わない仕様に変更した。 (受付:2010/01/28)	消費者センター

